

広報 加茂

4

NO.826
2025



わくわく！



かもし魅力化通信

松本悠雅さんは地域おこし協力隊退任後も加茂市に定住し、体操クラブでの指導も続けます。(詳細は裏表紙)

4/23(水)
スタート

「公共施設再編アクションプラン(案)」

(実施計画) 説明会 始まります

(詳細は22ページ)



全日程はこちら



令和7年度施政方針

笑顔咲く 未来へ続く 道しるべ

加茂市議会3月定例会本会議にて表明した施政方針全文を掲載します。



1 基本方針

私は市長就任後、加茂市の将来像を示す各種計画、方針、ビジョン等を定め、常に中長期的な視点で「あるべきまちの姿」を示すことで、加茂市の活性化や魅力あるまちづくりの実現に注力してきました。加茂市は「行財政健全化推進計画」や「加茂市総合計画」、「長期財政シミュレーション」、「加茂市立小中学校適正化方針」、「加茂駅周辺まちなかエリア未来ビジョン」、令和7年3月には「加茂市都市計画マスタープラン」や「加茂市教育ビジョン」を策定し、これまで様々な変革を積み重ねてきました。令和7年度は行政のみならず、加茂市にとって大変革の年となります。ここで確実に変革する、変革しきったと言えなければ、加茂市が変わるチャンスは今後訪れることはないのではないかと思っています。

その変革の一つとして、将来に向けた持続可能な行財政運営を目指すために「公共施設再編アクションプラン（案）」を令和7年3月末に

作成する予定です。この公共施設再編アクションプランの目的は、加茂市における人口規模及び将来の人口推計に合わせた適正な公共施設保有量を定め、使い続けるべき公共施設に対して、長期的な視点に基づく計画的な投資を行うために、適切な維持管理や長寿命化、更新や集約化、用途の変更や廃止などの施策を、適切な時期に実施することにあります。また、併せて公共施設を利用する方と利用しない方との公平性の観点から、利用した方がサービスの恩恵を受けた対価として費用を負担すべきとする受益者負担の原則により、行政サービスを提供するためにかかる経費について、公費で賄う部分と受益者が負担する部分のバランスの適正化を目指すためのものです。

このアクションプランこそが「未来へのスクラップ・フォー・ビルド」の理念に基づいた変革の締めくくりとなります。加茂市の現状と現実に向き合い、持続可能な未来を実現するためには、何より市民のご理解が必要です。そのために、令和7年度をとおして、公共施設の現状と今後20年間に実施すべき再編の必要性や考え方について、市民と対話する機会を設け、これからの加茂市のあり方についても共に考えていきます。

そして、公共施設の再編と財政の見通しが立ったところで、子ども議会で提案していただいたような全天候型の遊び場や加茂市の魅力を発信できる道の駅のような施設の設置、そのほ

本日、ここに、令和7年度予算案及び関連議案を提出し、ご審議いただくにあたり、市政運営に対する基本方針並びに主要事業についてご説明申し上げ、市民の皆さまと市民の代表たる加茂市議会議員の皆さまのご理解とご支援を賜りたいと存じます。

かにもご要望の多い加茂駅のバリアフリー化や小中学校の体育館のエアコンの設置等についても検討していきます。

令和7年度予算案においては、令和6年度から掲げている三つの目標を踏まえて施策を展開していきます。三つの目標とは、「持続可能な行財政運営を目指す」こと、「基本的な生活環境を守る」こと、「質の高い子育て・教育環境を整備する」ことです。

これら三つの目標は、引き続き今後の加茂市政の根幹をなすものと考えています。また、どの目標も行政単独で進めるのではなく、産学金と連携し、市民と協働して前進することで、大きな成果をもたらすことができると考えています。

2 当初予算の概要

それでは、令和7年度当初予算案の概要についてご説明申し上げます。

令和7年度一般会計予算は、128億2100万円、前年度に比較して8億3400万円、7.0%の増となりました。

なお、物価高騰対応として当初予算と一体的に編成した令和7年度第1号補正予算9423万円と、国の令和6年度補正予算により令和7年度に実施する事業を令和6年度補正で前倒し

して予算措置する1億8558万円を合わせると、131億81万円となります。

主要な財政指標については、実質公債費比率は9.2%で0.3ポイントの減、将来負担比率は67.0%で0.6ポイントの増、市債残高は令和6年度決算見込みと比較して3億3000万円減少し、91億円と見込んでいます。

財政調整基金の残高は、当初予算での財源不足2億700万円と第1号補正予算の所要額719万円を取り崩すため、13億6000万円となる見込みです。

令和6年度に新設した公共施設等整備基金の残高は、令和6年度当初予算では5000万円の見込みでしたが、令和6年度末時点で4億3000万円となる見込みであり、令和7年度当初予算においては、今後の施設整備を見据えて、これを維持する予定です。

これらの指標を注視し、健全な財政運営を行ってまいります。

一般会計と4つの特別会計の当初予算合計額は、194億2492万円、前年度に比較して9億1978万円、5.0%の増となりました。

3 具体的施策

次に、令和7年度の主な施策について新規事業を中心に申し上げます。

基本目標1 子育て・教育

未来を担う子どもたちが夢と希望にあふれ育つまち

1 子育て支援

子育て・健康づくり拠点複合施設整備事業では、令和7年3月に「（仮称）加茂市子育て・健康づくり拠点複合施設整備基本計画」を策定します。この計画に基づき、既存施設が持つ機能の集約・拡充などを図るため保健・健康管理機能、地域子育て支援拠点機能、市民交流機能、行政事務・相談支援機能の4つの機能を導入した新たな複合施設の整備を進めます。

また、災害時における福祉避難所や専門職による応援チームの受け入れ拠点とすることも予定しています。

そして、複合化のメリットを活かし、各機能の相乗効果による切れ目のない円滑な支援・サービス向上を図ります。

なお、施設の設計・施工を一括で発注するデザインビルド方式を採用することで、民間事業者のノウハウを生かした建設コストの縮減と品質の向上及び早期のサービス提供を図ります。

今後想定される事業スケジュールは、令和7年度に事業手法を決定、公募型プロポーザル方式で業者を選定し、ワークショップ等で市民からいただいたご意見を踏まえたうえで、基本設計を作成します。そして令和8年度に基本設計

令和7年度施政方針

を基に施工に必要な設計図面等を作成する実施設計業務を行い、令和9年度に建設工事を施工、令和9年度末の開設を目指します。

令和6年度に計画期間の最終年度を迎える「第2期加茂市子ども・子育て支援事業計画」の次期計画策定と合わせて、社会環境の変化や加茂市のこども・若者、子育て家庭を取り巻く課題に、効果的かつ一体的に取り組むため、「子ども・若者計画」「子どもの貧困対策計画」を包含した「加茂市こども計画」を令和7年3月に策定します。

保育の多様化するニーズに対応するため、加茂西宮保育園において、未就学児童を対象に、土曜・日曜・祝日の一時預かりを実施します。冠婚葬祭や家族の病氣、仕事の都合などのやむを得ない事情のほか、リフレッシュのための短時間利用も可能となっています。

母子保健分野では、令和7年度から乳児1か月の健康診査の費用を助成し、経済的負担の軽減を図ることで積極的な受診奨励を行います。

また、発達支援が必要な方の早期発見や早期支援ができるよう知識を深めるために、保育士及び保健師を対象に療育対応力向上研修会を開催し、適切な支援技術を身に付けることができよう努めます。

市内に3園ある公立保育園のうち、少子化や施設の老朽化を踏まえて、西加茂保育園を令和8年3月31日に閉園します。また、今後は検討委員会を設置して、公立保育園の再編を含めた適正規模と配置について検討を進めます。

2 結婚・妊娠・出産

令和4年から実施してきた妊産婦メンタルヘルスオンライン健康相談を見直し、産婦人科・小児科オンライン健康相談を実施します。妊産婦や子育て家庭が心を健やかに保ち、安心して妊娠・出産・育児ができるよう、支援を必要とする方がオンラインで産婦人科医や小児科医、助産師等の専門職の健康相談を無料で受けることにより、産後うつ等の重症化予防に努めます。

3 学校教育

加茂市の学校教育はこれから大きく変わろうとしています。

令和7年3月に、小中学校の再編を見据え、加茂市の教育を特色あるものとするため「加茂市教育ビジョン」を策定します。こ



のビジョンで掲げる“加茂市で育てる子ども像”は「未来の創り手として 自ら学び続け心豊かに たくましく生きる ふるさと加茂を愛する子」です。今後は、この「加茂市教育ビジョン」に基づいて様々な施策を展開していきます。

令和7年度は教育施設の再配置を検討する委員会を設置し、統合する中学校や新設する中学校、給食センターの位置を決定します。

また、教職員や保護者、地域の方々などで構成する統合準備委員会を設置し、その中に統合中学校の新しい校名や校歌、教育課程の編成、生徒会や部活動、更にはPTAのあり方などを議論するワーキンググループを立ち上げます。

これらの取組を通じて、行政や学校、地域が一体となり、これからの新しい学校づくりを進めていきます。

令和8年度にGIGAスクール構想の第2期を迎えるにあたり、更に大容量で高度な教育コンテンツを扱うことを見据え、児童生徒が使用するタブレット端末を令和7年度中に入れ替えます。

部活動地域移行については、令和5年度から3年間かけて、土日の活動を地域の活動へと段階的に移行しています。3年目にあたる令和7年度を「完了年度」と位置付け、部活動コーディネーターを新規に採用します。学校及び各競技団体と連携しながら新たな地域クラブチームの立ち上げを含め、持続可能な仕組みを構築

し、年度末の完全移行を目指します。

放課後児童クラブは、これまで利用料を無料として市が直接運営していましたが、令和7年度から有料化し、運営を民間に委託することとしました。このことにより子どもの支援体制の強化や対象学年の制限撤廃、これまで休館していた学校の振替休業日の開館、長期休業日の開館時間の拡充及び欠席連絡や出退管理のデジタル化等を実現します。また、今後も利用者からのご意見を大切に、一層利用しやすいクラブ運営に努めます。

基本目標2 健康・福祉

ともに支えあい、だれもが安心して健やかに暮らせるまち

1 健康・医療

健康事業がより効果的に進められるよう、令和6年度から地域活性化起業人制度で派遣されている医療政策専門員及び医療政策アドバイザーにより、分析された様々なデータを活用していきます。そこから保健事業と介護予防が一体的に取り組めるよう、生活習慣病フォローアップ事業や健康講座への参加を促すなど市民の健康づくりを推進します。

令和7年度から65歳以上を対象とした带状疱疹予防接種を定期接種として実施します。予防

接種を受けることで発症予防や重症化予防が期待できます。

住み慣れた地域で健康で安心して暮らしていくために、適切な医療が受けられることは必要なことです。病院、診療所の維持や拡充、そして新たな開設につなげるため、診療所設置奨励事業補助金交付の制度を活用していただけるよう周知に努めます。

2 障がい者・障がい児福祉

障がい者差別解消法などを基に、障がいのある人もない人もお互いを尊重し、思いやりを持ちながら支えあう共生社会の実現を目指し「障がいのある人もない人も支えあいともに生きる加茂づくり条例」が令和6年12月に制定されました。略称は「加茂支えあい条例」です。

条例の目的を実現する取組として、障害者差別解消支援地域協議会の役割を担う加茂市自立支援協議会と連携し、条例の周知を図るとともに、障がいや障がいのある人について理解を深め、心のバリアフリーを推進する取組に力を入れていきます。

手話を使うろう者及び手話を使わない難聴者を含む、聴覚障がいのある人の情報コミュニケーションを支援する「遠隔手話・文字通訳システム」を導入します。このシステムは市

内の公共施設の窓口や医療機関、学校、救急、災害時の避難所などで活用することを想定しています。

加茂市には、医療的ケア児や障がいのある人を預けられるレスパイト施設がありません。加茂市単独での設置は難しいため、広域での設置に向けて検討していきます。

障がい児支援における新たな取組として、加茂市相談支援ファイル「育ちサポートファイル『めぐり』」の運用を令和7年度から開始します。相談支援ファイルは、支援を必要とする子どもについて、早期から一貫した支援につなぐためのツールです。加茂市においては、市内の支援機関に所属する支援者から成る、自立支援協議会こども支援部会が作成しました。ファイルの利用は、保護者又は当事者本人の任意で、保護者と支援者が記録していきます。当事者の基本情報及び診断書や、各支援機関が作成する支援計画書、相談の記録などを1冊にまとめて情報を蓄積し、支援者と共有することができます。このファイルを活用することで、子どもを中心とした、家庭・教育・福祉の連携を強化し、ライフステージに沿った切れ目のない支援体制の構築を目指します。

地域活動支援センターやまびこ作業所の運営については、障がい者支援サービスの効果的かつ効率的な提供が期待できる民間事業所に委託

令和7年度施政方針

します。今後は更なる質的向上を図り、障がいのある人の日中の居場所として、充実した活動の機会を提供します。

3 高齢者福祉

高齢者や障がい者の介護施策については、民間事業所の新規参入を促進すること、また、2か所の地域包括支援センターを中心に、高齢者の生活を総合的に支える地域包括ケアシステムの構築に向け、高齢者が要介護状態になっても住み慣れた場所ですら生活が送れるように、在宅医療に係る医療連携体制などの基盤整備を進め、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供することで、フレイル予防から看取りまで切れ目のないサポートを行います。

加茂市の令和7年2月1日現在での高齢化率は39・8%です。高齢化率は年々高くなっており、将来的には超高齢化の進行に伴い、認知症の高齢者の増加が見込まれます。このような状況の中、認知症の人が尊厳を保ちながら幸せに暮らしていける地域を実現するため、「認知症とともに生きる笑顔あふれるまち加茂基本条例」が令和6年9月に制定されました。略称は「加茂市認知症基本条例」です。この条例に基づき、認知症に関する知識の普及啓発や相談体制の充実を図り、引き続き認知症の人と家族を支援します。また、認知症施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、認知症施策検討委員会

を設置します。

基本目標3 生活・環境、生活基盤
安全・安心で環境にやさしいまち

1 防災・減災

地域の防災力向上に資するため、令和6年度から新たに地域の防災リーダーを育成する防災士養成講座及び防災士フォローアップ研修会を開催しました。令和7年度も引き続き開催し、更なる地域防災力の強化を図ります。



公共施設の再編に伴う今後の避難所のあり方や避難所の生活環境向上に関して課題を洗い出し、今後の避難所の方向性を検討します。

2 消防・救急

消防本部車両の老朽化が進んでいるため、加茂市負担分は過疎対策事業債を活用し、指令車1台を更新します。消防団車両についても、緊急防災・減災事業債を活用し、小型動力ポンプ付積載車3台を更新します。

また、消防団設備整備補助金を活用し、災害対応に必要な雨具、救命胴衣等個人装備の配備を進めます。

消防本部庁舎については、昭和54年の建築から45年が経過し老朽化が著しいため、令和6年度から2か年計画で大規模改修を行います。令和7年度は感染症対策のための増築・改修工事及び耐震補強を行います。

3 防犯・交通安全

犯罪防止と市民の防犯意識の向上を図るため、加茂市防犯協会及び加茂・田上防犯協会と連携し、各地区防犯協議会の防犯広報誌の作成や防犯パトロールへの支援、加茂駅周辺での自転車盗難防止PRなど、防犯啓発活動を積極的に行うことで安全で安心なまちづくりを推進します。

市民の安全・安心な消費生活を確保するため、消費生活相談窓口を開設するとともに、新潟県消費生活センターと連携し、相談体制を維持します。また、契約トラブルや多重債務に関する弁護士相談会の開催、消費者被害の未然防止のための啓発活動などに引き続き取り組みます。

交通事故の減少のため、加茂地区交通安全協会と連携し、交通安全運動期間中における交通指導所の設置など交通安全啓発活動に引き続き

取り組みます。

4 生活環境

加茂市・田上町清掃センターについて、加茂市・田上町消防衛生保育組合では、令和6年8月19日に開催した組合議会全員協議会において、三条市にごみ処理を委託する協議を進めるべきであるという考えを表明しました。

これは、加茂市、田上町の可燃ごみの処理について、将来のごみ排出量を再試算し、35tクラスの焼却施設を建設して行う場合と三条市に処理を委託した場合の経費比較を行い、加茂市、田上町の今後20年間の財政シミュレーションを行った結果、加茂市民、田上町民の利便性に大きな変化が無く、両自治体の財政負担が軽減され、現在想定する将来事業を少しでも多く実現できると考えたからでした。

今後は、清掃センターに関する議論の経緯を十分に伝えるべく、三条市に可燃ごみ処理委託の協議を進めていくことについて、方針を転換した理由なども含めて市民に対して説明していくとともに、地域の声を聞いていきたいと考えています。

方針の最終決定まで組合議会と協議を重ねるとともに、ごみ処理委託の三条市との協議を進めていきます。しかしながら、当面は現在の清掃センターを修繕し、稼働し続けなければなり

ません。焼却炉への負荷を低減させるためにも、ごみの減量化・再資源化に積極的に取り組みます。

ごみの分別意識の向上につなげるため「中身の見えるごみ袋でのごみ出し」を実施したこと、令和5年度において、加茂市の年間ごみ排出量が、前年比15%減となりました。また、令和6年度に入っても大きなリバウンドはありませんでした。そのため、ごみ減量化の取組は順調に進んでいる状況です。今後也更なるごみ減量化の実現に向け、古着やプラスチックなど、リユースやリサイクルに活用できる品目の回収方法について検討を続けます。

2050年までに、二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「加茂市ゼロカーボンシティ宣言」の実現に向け、令和6年度に策定した「加茂市環境基本計画」や「地球温暖化対策実行計画」に掲げる目標について、より多くの市民にご理解いただけるよう、啓発・周知活動を展開します。また、公共施設での太陽光発電設備等の導入可能性を調査し、加茂市における再生可能エネルギー設備導入事業の実現に向け検討を進めます。

5 住環境

空き家に関する施策の方針を定めるため、空

家等対策審議会を設置し、令和7年3月に「加茂市空家等対策計画」を策定します。この計画に基づき、市民が安心し、快適に暮らすことができるよう、空き家の発生防止や抑制の取組を進めていきます。

市が所有する未利用地の有効活用と加茂市への移住・定住の促進を目的に、市外からの移住者を対象とした通称「若宮ヒルズ」の住宅用地の無償分譲制度を令和6年9月27日から開始しました。制度開始から現在までに10区画のうち2区画の申込みがあり、移住を希望する方々からの関心が寄せられています。今後もこの制度の更なる周知・

推進に努め、多くの移住者を迎え入れることで地域の活性化を図っていきます。



「加茂市街地地区第三期都市再生整備計画」に基づき、産業センター裏に災害時の避難場所確保のため、かつイベントや周囲の公共施設と一体として利用可能な幸町公園の整備を行います。

6 道路・公共交通

道路整備については、安全・安心な道路交通

を確保するため、東芝横線や菅端諏訪ノ木線、福島線、下条矢立境線、九軒小路線、黒水丸山線、元狭口線、轟金鉢線の道路改良工事を行います。

また、舗装の傷みが激しく修繕の緊急性の高い加茂病院通線の舗装打替え工事を行います。

橋梁の長寿命化については、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、老朽化対策として農道1号橋ほか10橋の修繕詳細設計を行います。また、高須町横線1号No.1ほか21橋の小規模橋梁の修繕工事を行います。加茂市の橋梁については、健全度判定4段階のうち、修繕の必要な健全度Ⅲ・Ⅳの区分に271橋のうち78橋、割合にして29%が該当し、全国平均の8%、県平均の15%を大きく超えており、将来に向けて計画的な修繕が必要な状態です。

消雪施設は、若宮駅前線、周平小路線の老朽化した消雪用井戸を更新し、また穀町小橋線の消雪パイプの布設替えを行います。

令和7年1月末現在、「かもんタクシー」の利用者は10,075人で昨年同時期に比べ



加茂市公共交通マスコットキャラクター「おでこちゃん」

1,365人減少しましたが、「かもんバス」の利用者は55,339人で8,

809人増加し、市営公共交通全体の利用者数は7,444人増加しました。

令和6年度に国の補助金を活用した共創・Maas実証プロジェクト事業で行った「こども・子育て世代に優しい公共交通のり・デザイン事業」では、9月から小中学生のかもんバスの運賃無料化を実施しました。11月以降の利用者数は、無料乗車券配布前と比べ約5.5倍と大幅に増加しました。公共交通利用券のデジタル化や小中学生のかもんバスの運賃無料化を引き続き実施し、誰でも利用しやすい公共交通の整備や幅広い世代の利用促進を図ります。

また、老朽化したかもんバスの更新に伴い、バリアフリー対応車両を導入します。

7 水道水の供給

水道事業については、給水人口、使用水量等の減少による給水収益の減少や施設の老朽化による維持費、更新費用などの増加により経営は依然として厳しい状況です。経営状況を改善するため、令和7年8月に料金改定を予定しています。また、引き続き経費削減について検討し、収支均衡のとれた安定的な事業経営に努めるほか、水道料金の未収金回収についても収率向上に努めます。

浄水場で作られた水を無駄にすることなく配水できるよう管路の漏水調査を継続し、漏水

箇所の修繕と、旭町・上条・第2区・下興屋向地内で漏水の恐れのある老朽管の布設替えを行います。

また、老朽化した浄水場施設・設備の更新を併せて行います。

令和6年度及び令和7年度の2か年で策定される「加茂市水道事業アセットマネジメント」は、財源の裏付けを持った更新需要見通しを作成することで、水道施設への更新投資が着実に実施されることを目的としています。それを基に、更新需要を的確に把握したうえで必要な財源となる料金収入を確保しつつ水道施設の計画的な更新に努めます。

8 汚水処理の推進

下水道事業については、公営企業会計の適用により経営状況を明確にし、経営基盤の強化を図るため8月に使用料改定を予定しています。

長期的な視点で下水道施設及び管路の維持管理や改築を計画的・効率的に行うための「加茂市下水道ストックマネジメント計画（第2期）」に基づき、持続可能な下水道事業の実現を目指します。

基本目標4 芸術・文化、スポーツ、自治・人権

学び、集い、ふれあって、自分らしく活動でき

るまち

1 生涯学習

図書館では、「加茂市子ども読書活動推進計画」の理念を踏まえ、



「きつずDAY」を中心に、子どもに優しい図書館づくりに注力します。乳幼児から高校生まで、各世代における読書離れに歯止めをかけるため、親子連れや学生が定期的に図書館へ行きたくなるようなイベントの開催に取り組みます。

公民館では、市民大学講座や教養講座、シニア教室などの各種事業・教室及び各分館事業や、家庭教育支援事業として親子ものづくり教室を実施し、幅広い世代と地域に学びの場を提供します。

民俗資料館では、終戦80年を迎えることから戦争関連資料の展示や、加茂市出身の植物学者であり、「台湾植物図譜」を著した「台湾植物学の父」と呼ばれる早田文蔵氏について特集展示を開催します。

各種事業を通じて、地域の歴史や文化を紹介することで、市民がふるさと加茂に誇りと愛着を持てる機運を醸成します。

2 芸術文化・文化財

文化財保護事業については、令和7年度に市所有文化財の防虫・防カビのため燻蒸作業を行い、保存状態の改善を図ります。また、市指定及び国登録有形文化財所有者との連携をはかり、より良い状態で次世代へ文化財を継承できる体制づくりへの取組を進めます。

3 スポーツ

子どもから高齢者まで健康と運動を結び付け、誰もが参加して楽しむことができるモルックやボッチャなどのニュースポーツの普及・啓発を行うとともに、スポーツ関係団体や民間事業者等と連携しながら、子どもたちのスキルアップ講習会やスポーツ指導者の育成事業などを開催し、競技力の向上を図ります。

市民の健康づくりや学校のプール授業等で利用されている温水プールの長寿命化を図るため、老朽化したボイラー・ろ過機の更新工事を行います。

4 市民協働・地域コミュニティ

快適なまちづくりのため、市民と行政が協働でまちの美化、環境整備活動を推進する環境美化プログラム「かも美化サポーター」は、現

在22団体が市内各地での活動を実施しています。かも美化サポーター事業を通じて、地域への愛着を深め、地域コミュニティの活性化につながる輪を広げます。

市民や各種団体が主体的に取り組む活動に対して、活動内容やニーズに応じたきめ細かな支援を行うとともに、各種制度の活用や関係課への円滑な橋渡しを行います。

5 人権・多文化共生

国際交流については、子どもたちが多様な交流を体験できるように、国内での英語体験学習を実施します。

また、英語圏の国との交流を進めるため、ニュージーランド・ファンガレイ市のテ・カモ地区にある Kamo Intermediate School（カモ・インターミディエイトスクール）と中学生同士のオンライン交流を始めます。

これを皮切りにファンガレイ市との教育・文化等の各種交流を進めるため、加茂市国際交流協会に事務局員として、地域おこし協力隊を採用し、友好都市の締結を目指します。

男女共同参画の推進に



ついては、令和5年3月に策定した「加茂市男女共同参画推進計画」の理念を踏まえ、「加茂市男女共同参画及び多様性を尊重する社会づくり条例」を令和7年度に制定します。

人権啓発については、「加茂市人権教育・啓発推進計画」に基づき実施する人権啓発施策の一つとして、毎年、県内で行われている「いのち・愛・人権展」を加茂市で開催します。

基本目標5 都市の魅力創造、産業・雇用

人が集い、賑わいと活力があふれ、稼ぐ力と雇用を生み出すまち

1 魅力あるまちづくり

加茂市に住む、関わる全ての方々が主役となつて、主体的に活躍できるまちを目指します。

中心市街地とその周辺を含むまちなかエリアの賑わいづくりに向けては、産学官金が連携して活動するためのエリアプラットフォームが主体となつて、具体的なまちの姿を示す未来ビジョンを令和6年度に策定しました。令和7年度は、商店街の有志が主体となつて行う「まちなかコンシェルジュ」、加茂市観光協会が主体となつて行うモニターツアーとガイドの養成など、情報発信の強化と担い手育成の取組を進めます。産学官金が一体となつて未来ビジョンの実現に向けた取組を進めることで、まちなかエリアはもちろんのこと、加茂市全体の魅力や価値の向上に、引き続き取り組ん

でいきます。

公園施設については、「加茂市公園施設長寿命化計画」に基づき加茂山公園の水車を改築することで、癒しや潤いのある空間を形成していきます。

令和6年4月に観光協会を民間へ移行し、情報発信力の強化や認知度向上、誘客につながる取組を支援しました。特に、X（旧「Twitter」）は約6000人のフォロワーを獲得し、県内にとどまらず県外の方にも加茂市の魅力を発信できるようになりました。さらに、インバウンド向けのツアーを造成しテストマーケティングを行うなど、新たな取組にも着手しました。

引き続き観光協会と協力しながら加茂市の魅力やイベント情報等の発信を行い、加茂市を訪れる方々の満足度を上げること、加茂市の認知度を向上することを目的に、観光客へ向けた新しいアプローチを進めていきます。

加茂七谷温泉 美人の湯では、物価高騰や人件費の増



加に対応するため令和7年4月から入館料の値上げを行うことになりました。入館者数は増加傾向にありますが、更に利用者数を増やすため、指定管理者と連携し、同施設並びに周辺地域の魅力の向上につなげていきます。加えて、非常灯・誘導灯のLED化や空調設備のデジタル化対応のための機器更新を行います。

人口減少・高齢化の急速な進行に起因する様々な課題に対し、市街地をコンパクト化して都市の持続性を確保するため、「加茂市都市計画マスタープラン」に基づいた「立地適正化計画」を令和9年度末までの3か年をかけて策定します。また、近年頻発・激甚化する自然災害に対し、災害に強いまちづくりを目指すため、防災指針をこの計画に盛り込みます。

2 商工業の振興

令和7年度も引き続き起業・創業の促進を図るため、産業競争力強化法に基づく「創業支援等事業計画」の特定創業支援等事業である「創業塾」を加茂商工会議所と連携し実施します。令和6年度は約20名が受講、うち4名が創業チャレンジ支援事業費補助金を活用し、市内での創業につなげることができました。

受講者を創業支援対象者として、加茂市や加茂商工会議所のほか、地域金融機関や日本政策金融公庫など連携団体とともにバックアップする体制を強化し、引き続き市内での創業者数の

増加を図ります。

市内事業者の地域特産品をふるさと加茂応援寄附金、いわゆるふるさと納税の返礼品として採用すること、全国への販路開拓を図ります。

また、新たに「地場産品開発等支援事業費補助金」を創設し、主にふるさと納税返礼品を提供している事業者が行う商品開発等に必要な経費を支援します。この支援により、新たな地域特産品の創出や磨き上げを通じた付加価値の向上を目指します。

令和6年度のふるさと納税額は、令和6年12月時点で10億円を超え過去最高額となりました。「加茂市総合計画」では、令和7年度末にふるさと納税額10億円を達成するという指標を定めており、一年以上早くその指標に到達しました。

引き続き市内事業者との連携を密にし、ふるさと納税をきっかけとした地場産業の振興や地域経済の活性化を目指します。

さらに、包括連携協定を締結している株式会社新潟三越伊勢丹との取組も深化させ、「顧客起点の考え方」による市内事業者の更なる成長を図ります。

3 中心市街地の活性化

中心市街地の活性化を目的に、「空き店舗対策事業」を継続して実施します。商店街等の協力を得て空き店舗の状況を把握し、新規出店者

に対して店舗の改修費用や家賃を補助することで、空き店舗の解消に努めます。

4 農林水産業の振興

加茂市農業委員会、三条農業普及指導センター、JAえちご中越等の関係機関と連携し、地域の未来図である「地域計画」を令和7年3月に策定します。この計画を基に、農地中間管理事業を活用して担い手への農地集積・集約化を促進し、生産性向上を図ります。



農地集積・集約化を進めるうえでは、担い手同士の連携も必要なことから、担い手の組織作りにも引き続き取り組み、セミナーの開催や交流の場の提供などで、自己研鑽に取り組む認定農業者等を支援していきます。

国の中山間地域等直接支払交付金を利用し、生産条件が不利な地域における農業生産を継続するための活動を支援します。

遊休農地においてキャベツ、きゅうりなど消費の多い野菜14品目やそばを新規作物として導入する農業者を支援し、生産、販売の拡大と遊休農地の解消を目指します。

「加茂市鳥獣被害防止対策協議会」が国の交付金を活用し、ICT機器や罟を導入して行う被害防止活動等を支援していきます。

クマ、イノシシ、ニホンジカなど有害鳥獣の捕獲については、有害鳥獣捕獲罟遠隔監視システムを有効活用し、作業の省力化や安全対策の向上に努めるとともに、令和7年度から加茂市鳥獣被害防止計画に基づき鳥獣被害防止施策を行い、猟友会の会員から成る鳥獣被害対策実施隊を組織し、更なる有害鳥獣対策に努めます。

基本目標6 行政活動

社会の変化に対応し、市民に寄り添い、未来への責任を担うまち

1 財政運営

令和5年度から公共施設再編アクションプランの策定に着手し、定量的かつ客観的なデータの分析を進め、各施設の新設、統合、廃止、転用、譲渡や売却などの実施方針と実施時期の検討を行い、令和7年3月末にアクションプラン案を作成する予定です。

令和7年度においては、この案を基に市民と対話を重ねること、このまちを続けていくための計画としての意義と必要性について、一人でも多くの方にご理解いただけるよう努めながら策定を目指します。

また、このアクションプランに合わせて、公

令和7年度施政方針

平性の観点から行政サービスにおける受益者負担の適正化を図るために、施設使用料の減免を見直していきます。

一方で、アクションプランの策定に先駆けて見直し可能な、あるいは見直しが必要な部分については、引き続き見直しをしていきます。

市からの補助金等は行政目的を効果的かつ効率的に達成するうえで重要な役割を担っていますが、長期化・既得権化することが多く、変化する社会情勢に合わせて見直すことが必要です。補助金等については、公益性などを総合的に判断して適正な交付に努めるとともに、交付に関する統一的な基準の策定を目指します。

2 行政運営

令和7年度末には「加茂市総合計画」の後期基本計画を策定し、令和8年度からの5年間における市が将来目指す方向性を市民と共有します。

地域活性化起業人制度を活用したデジタル専門人材により、手続きのデジタル化と業務DXの推進に取り組むとともに、地域社会DXを推進するためのビジョンを策定し、利便性の向上を図るための推進体制の構築を図ります。

庁内の組織を見直し、コンパクトで業務効率のよい、時代に即した組織づくりを目指すとともに、職場環境の改善を図ります。

デジタル社会のパスポートとも称されるマイナンバーカードの加茂市における保有率は、令和6年12月末時点で80・29%となり、多くの方が保有している状況となりました。また、コンビニエンスストアでの住民票、印鑑登録証明書、所得証明書、課税証明書の取得や転出届の電子申請が可能となるなど、活用範囲も広がりました。また、令和7年3月24日から、パスポートの申請も電子申請が可能となります。令和7年度も引き続き申請が困難な方を中心に、マイナンバーカード作成のサポートを行い、普及に努めます。

令和7年の確定申告受付から、待ち時間の解消や申告会場の混雑緩和のため、新潟県と共同で行う「電子申請システム」を活用した事前予約制に変更しました。また、税務署への申告書の引き継ぎをデータのまま行う「データ引継」に取り組み、還付金の早期受け取りや添付書類の省略を図るなど、より一層確定申告時の市民サービスの向上と事務の効率化に努めていきます。

市議会については、令和6年度に更新した議会配信システムを活用し、速やかに映像を配信することで、市民に開かれた地方議会を目指します。

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を

活用して、令和7年10月請求分から令和8年1月請求分までの水道基本料金を減免し、生活者と事業所の負担を軽減します。また、光熱費軽減につながる省エネ家電等への買い替えを促進するため、購入費用に対する補助を行います。さらに、学校給食会への食材費補助により、小中学校の給食費を据え置きます。中小企業者等に対しては、事業継続を目的とした設備投資など業務効率化等の生産性向上を目指す取組に対する支援を行います。

4 結び

以上、令和7年度の市政運営の基本方針並びに主要事業について、ご説明いたしました。

令和6年に民間の有識者で組織される「人口戦略会議」が発表した「地方自治体『持続可能性』分析レポート」によると、加茂市は子どもを産む中心になる年齢層の20歳から39歳までの若年女性人口の減少率が、2020年から2050年までの30年間で50%以上となる「消滅可能性自治体」に該当します。

これらの背景には、国全体で少子高齢化が進行し、若年層が減少していることや、進学や就職をきっかけに、未婚の若年女性をはじめとし

た若者が都市部に流出することが挙げられます。特に加茂市の若年女性の推計人口については、2020年から2025年にかけて想定より大幅に減少し、2018年に推計した1,764人から1,354人に修正され、それに伴い、0～4歳人口も620人から429人に修正されました。

若年女性が流出する原因については、大学等への進学先、やりたい仕事が地方では見つからないこと、都市部は地方に比べ賃金水準が高いことなど、これらの要因が複合的に絡み合い、このような現状を引き起こしていると考えられます。この問題に対処するためには、地域社会全体で、雇用機会の創出、地域の活性化、子育て支援、固定的性別役割分担意識による偏見の解消など、様々な対策を講じる必要があります。同時に、どんなに私たちが努力しても必ず訪れる超少子化社会を直視し、その来たる社会に備えることも必要です。そのためには、短期的な視点だけではなく、大局的な視点が欠かせません。

大変ありがたいことに、大局的な視点を持ち、今何をするべきかを考え、行動して下さる市民が増えてきたと感じます。この兆しは、加茂市にとって希望の光です。

私たちが直面している問題を一朝一夕に解決することができるような魔法や手品はありません。時間がかかったとしても、一人ひとりの意識と行動を積み重ねていくことでしか

解決への道筋を見出すことはできないのです。私は、こうした想いの積み重ねが私たちの愛するこのまちを未来につないでいくための何よりも大きな力になり、道しるべになると信じています。

結びに、市民の皆さま並びに市議会議員の皆さまにおかれましては、引き続き「笑顔あふれるまち 加茂」の実現のため、加茂市政にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。令和7年度の施政方針といたします。



【加茂市 令和7年度 当初】

“笑顔咲く未来へ続く道しるべ”

笑顔あふれるまち
加茂

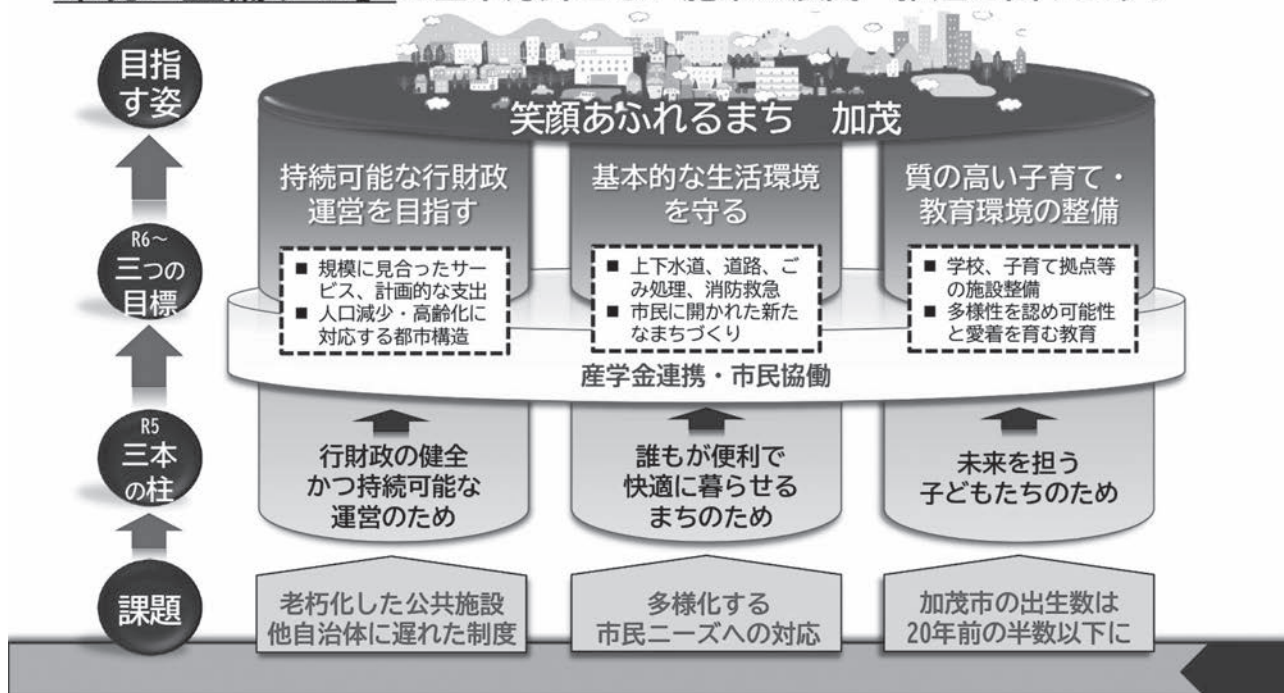
予算概要



笑顔あふれるまち
加茂

令和7年度 当初予算編成方針

令和7年度もこれまでに掲げた三つの目標「持続可能な行財政運営を目指す」「基本的な生活環境を守る」「質の高い子育て・教育環境を整備する」を基本方針とし、施策の展開・推進を図ります。



令和7年度 当初予算概要 -予算総額-

- 当初予算総額は194億2,492万円(前年度比+9億1,978万円、+5.0%)

【当初予算総額】

(単位:百万円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	前年度比
一 般 会 計	12,821	11,987	834	7.0%
特 別 会 計	6,604	6,518	86	1.3%
一般会計と特別会計 当初予算の合計	19,425	18,505	920	5.0%

【物価高騰対応補正予算と前倒し予算(注)を合わせた一般会計予算額】

(単位:百万円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	前年度比
一般会計当初予算	12,821	11,987	834	7.0%
令和7年度 第1号補正予算	94	—	94	皆増
国の補正予算による 前倒し予算	186	245	△ 59	△ 24.3%
合 計	13,101	12,232	869	7.1%

注: 国のR6年度補正予算により、R7年度に実施する事業をR6年度補正で前倒して予算措置(繰越明許)するもの
 [R6年度にあつては、R6年度に実施する事業をR5年度補正で前倒して予算措置(繰越明許)したもの]

(出典: 令和7年度 加茂市当初予算概要 1 ページ)

令和7年度 当初予算概要 -財政構造-

- 財政構造の状況は以下のとおり

- 実質公債費比率は9.2%、将来負担比率は67.0%
- 財政調整基金残高は、当初予算での財源不足と第1号補正予算所要額(合計2.1億円)の取崩しにより、13.6億円となる見込み
- 公共施設等整備基金残高は、R6年度当初の5,000万円の見込みに対し、R6年度末時点で4.3億円となる見込みであり、今後の施設整備を見据えてR7年度当初においてはこれを維持

【財政構造】

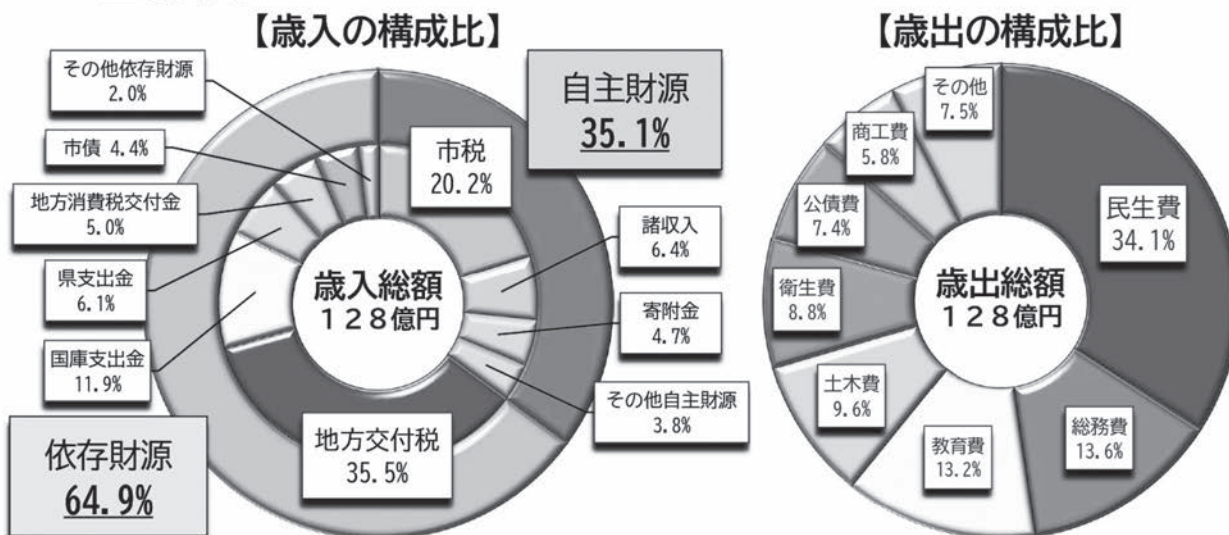
(各数値は見込)

区 分	令和7年度	令和6年度	前年度比	R5県内類似団体
実 質 公 債 費 比 率	9.2%	9.5%	△ 0.3	9.8%
将 来 負 担 比 率	67.0%	66.4%	0.6	50.1%
市 債 残 高	91.0億円	94.3億円	△ 3.3億円	226.1億円
うち加茂市負担分	29.2億円	30.1億円	△ 0.9億円	
財 政 調 整 基 金 残 高	13.6億円	15.7億円	△ 2.1億円	37.8億円
公共施設等整備基金残高	4.3億円	4.3億円	0.0億円	—

(出典: 令和7年度 加茂市当初予算概要 1 ページ)

令和7年度 一般会計当初予算概要

- 一般会計当初予算は128億2,100万円(前年度比+8億3,400万円、+7.0%)
 - 幼稚園から認定こども園への移行があることや公定価格の引上げによる私立保育所等運営費の増(民生費)、制度の拡充に伴う児童手当給付金の増(民生費)、自治体情報システムの標準化費用の増(総務費)が予算増の主な要因



(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 2・3ページ)

分野1. 子育て・教育



POINT

子どもと家庭の「健やかな暮らし」の道しるべ

- ころとからだの健康づくりを支える拠点複合施設の整備を推進
- 多様化するニーズに切れ目なく寄り添うための支援メニューを拡充
- 行政・学校・地域が一体となり新しい学校づくりを未来志向で推進

子育て支援

新規	複合施設の基本設計を作成し配置計画やイメージを示す	1,850 万円
新規	土日・祝日に未就学児の一時預かりを実施(短時間利用も可)	171 万円
新規	早期フォローを促すため乳児1か月健康診査費用を助成	58 万円
継続	こども家庭センター・地域子育てセンター機能の充実	4,924 万円
継続	ムンプス(おたふく)やインフルエンザ予防接種費用を助成	339 万円
継続	0歳から18歳までの医療費を助成(入院無料、0歳児は外来も)	7,989 万円

(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 4・5ページ)

分野1. 子育て・教育



POINT

子どもと家庭の「健やかな暮らし」の道しるべ

- こころとからだの健康づくりを支える拠点複合施設の整備を推進
- 多様化するニーズに切れ目なく寄り添うための支援メニューを拡充
- 行政・学校・地域が一体となり新しい学校づくりを未来志向で推進

結婚・妊娠・出産

新規	妊娠・出産時等に給付金を支給し子育て家庭を経済支援	854 万円
新規	専門医等によるオンライン健康相談で悩みや不安を軽減	230 万円
継続	妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走支援を実施	56 万円
継続	妊産婦の医療費・健診費・産後ケアを支援し負担を軽減	549 万円
継続	年齢や回数に制限なく不妊・不育症治療を全力サポート	360 万円
継続	産官学の連携により運動を効果的に取り入れた妊産婦等の健康づくりとコミュニティづくりをサポート	527 万円

(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 5～7ページ)



分野1. 子育て・教育



POINT

子どもと家庭の「健やかな暮らし」の道しるべ

- こころとからだの健康づくりを支える拠点複合施設の整備を推進
- 多様化するニーズに切れ目なく寄り添うための支援メニューを拡充
- 行政・学校・地域が一体となり新しい学校づくりを未来志向で推進

学校教育

拡充	放課後児童クラブの運営を民間に委託し、小学校全学年への対象の拡大や開館日・開館時間の拡充を図ることで質の高い保育サービスを実現	6,253 万円
拡充	コーディネーターを配置し土日部活動の地域移行を推進	722 万円
継続	不登校や悩みを抱える子ども・保護者等への支援の充実	1,180 万円

学校施設

新規	適正化方針等を踏まえて小中学校の統合を推進するとともに給食センターの新設を含む教育施設の全体像を策定	1,540 万円
-----------	--	----------

(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 7・8ページ)



分野2. 健康・福祉



POINT

ともに支えあう「やさしい暮らし」の道しるべ

- 健康寿命の延伸と医療費の予防的縮減による持続可能な社会の実現
- 誰もがお互いを尊重し思いやりを持ちながら支えあう共生社会の実現
- 住み慣れたまちで安心して生活できる地域包括支援サービスの提供

健康・医療・高齢者福祉

拡充	高齢者の健康増進と介護予防の一体的かつ効果的な事業の推進により多様な課題に対しきめ細かな支援を実施	1,331 万円
継続	地域・行政・民間団体が連携・協働して行う健康増進プロジェクトにより健康で持続可能な地域づくりを推進	681 万円

障がい者・障がい児福祉

新規	遠隔手話・文字通訳システムを導入し情報取得や意思疎通に困難を感じる聴覚障がい者(ろう者や難聴者)等を支援	101 万円
拡充	研修・啓発事業の実施により心のバリアフリーを推進	108 万円

(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 8～11ページ)



分野3. 生活・環境、生活基盤



POINT

資源を活かし「暮らしの基盤」を守る道しるべ

- 日々の市民生活を支えるために必要不可欠なインフラ機能を堅持
- 目の前の課題だけでなく将来を見据えたアクションを選択・実行
- ソフトとハードの両面から地域防災力の向上を図り安全・安心を確保

防災・減災

拡充	防災士養成講座と合わせてフォローアップ研修会を開催	179 万円
----	---------------------------	--------

消防・救急

継続	本部指令車や消防団車両を更新し消防活動の体制を強化	2,179 万円
継続	2か年計画で消防庁舎の大規模改修を実施し機能を改善	1,133 万円

住環境

新規	災害時の避難場所となりイベントでも使える公園を整備	1,050 万円
----	---------------------------	----------

(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 11～14ページ)



分野3. 生活・環境、生活基盤



POINT

資源を活かし「暮らしの基盤」を守る道しるべ

- 日々の市民生活を支えるために必要不可欠なインフラ機能を堅持
- 目の前の課題だけでなく将来を見据えたアクションを選択・実行
- ソフトとハードの両面から地域防災力の向上を図り安全・安心を確保

道路・公共交通

	拡充 長寿命化修繕計画に基づき橋梁の老朽化対策を実施 (詳細設計委託：11橋、小規模橋梁修繕工事：22橋)	1億657 万円
	拡充 緊急性の高い舗装の打替えを実施し道路の安全を確保 (加茂病院通線)	8,220 万円
	継続 老朽化した消雪施設を更新し冬期間の安全な交通を確保 (消雪用井戸掘替：2件、消雪パイプ布設替：1件)	8,820 万円
	継続 着手済みの道路の改良整備を計画的かつ着実に推進 (福島線をはじめとする計8路線)	7,250 万円
	継続 かもんバス・かもんタクシーによる円滑な交通の確保	1億4,445 万円

(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 14・15ページ)



分野4. 芸術・文化、スポーツ、自治・人権



POINT

地域がつながる「豊かな暮らし」の道しるべ

- ヒト・モノ・コトの交流機会の創出によるシビックプライドの醸成
- 市民や団体の自発的な活動の活性化と連携・協働の円滑化を推進
- 民間活力の導入を積極的に検討しサービスや魅力の向上を推進

生涯学習

継続	きっずDAYの開催等子どもに優しい図書館づくりの推進	3,406 万円
-----------	----------------------------	----------

芸術文化・文化財

新規	機能改善と省エネのため文化会館の照明器具をLED化	1,170 万円
-----------	---------------------------	----------

スポーツ

新規	温水プールの長寿命化のためボイラー・ろ過機を更新	7,200 万円
-----------	--------------------------	----------

(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 15～17ページ)



分野5. 都市の魅力創造、産業・雇用



POINT

稼ぐ力を育む「価値ある暮らし」への道しるべ

- 共通の目標に基づく産学官金の連携により地域経済の活性化を推進
- 起業・創業・販路開拓など事業者の挑戦や成長を多角的にサポート
- 担い手の負担を軽減し生産性向上に取り組むための環境づくりを支援

魅力あるまちづくり

新規	より居心地の良い施設を目指して美人の湯の設備を更新 (空調設備のデジタル化対応、非常灯・誘導灯のLED化)	3,310 万円
新規	コンパクトで災害に強いまちを目指すため3か年かけて 立地適正化計画を策定	1,200 万円
新規	民間主導による旧加茂銀行の活用可能性の有無を調査	389 万円
継続	産学官金の連携・協働によるまちなかエリアの活性化	1,162 万円
継続	加茂山公園の水車を改築し癒しや潤いのある空間を形成	2,100 万円

(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 17・18ページ)



分野5. 都市の魅力創造、産業・雇用



POINT

稼ぐ力を育む「価値ある暮らし」への道しるべ

- 共通の目標に基づく産学官金の連携により地域経済の活性化を推進
- 起業・創業・販路開拓など事業者の挑戦や成長を多角的にサポート
- 担い手の負担を軽減し生産性向上に取り組むための環境づくりを支援

商工業の振興

新規	地場産品の開発や磨き上げの費用を助成する制度を創設	500 万円
新規	利用者の安全確保のため産業センターの非常灯をLED化	350 万円
拡充	事業承継機会の更なる拡大に向けた空き店舗マップ作成	287 万円
継続	商工会議所と連携した創業支援の取組を生かすための設備投資費用等への補助や融資によりチャレンジを後押し	補助 300 万円 融資 4,885 万円



(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 18・19ページ)



分野5. 都市の魅力創造、産業・雇用



POINT

稼ぐ力を育む「価値ある暮らし」への道しるべ

- 共通の目標に基づく産学官金の連携により地域経済の活性化を推進
- 起業・創業・販路開拓など事業者の挑戦や成長を多角的にサポート
- 担い手の負担を軽減し生産性向上に取り組むための環境づくりを支援

中心市街地の活性化

継続	空き店舗の解消に向けて商店街への出店費用をサポート	100 万円
----	---------------------------	--------

農林水産業の振興

新規	生産条件が不利な中山間地域における農業の継続を支援	592 万円
新規	遊休農地で新規作物の導入に取り組む農業者を支援 (補助対象作物：キャベツ、きゅうりなど消費の多い野菜(14品目)、そば)	30 万円
拡充	ICT機器の導入により鳥獣被害防止対策の取組を支援	1,300 万円
継続	農機具補助による農林業経営者の省コスト化・所得向上	320 万円

(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 19～21ページ)



分野6. 行政活動



POINT

変化を受容する「前向きな暮らし」の道しるべ

- 時代や社会の変化に対応でき柔軟かつ持続可能な行財政の基盤を構築
- 情報を市民に正しく伝えた上で対話による開かれたまちづくりを推進
- デジタル技術を活用し地域社会全体のDX化による利便性の向上を推進

財政運営

継続	初めて10億円を突破したふるさと納税制度の活用を推進	3億139 万円
----	----------------------------	----------

行政運営

拡充	総合計画(後期)を策定しR8以降の方向性を市民と共有	264 万円
継続	デジタル専門人材による施策の改善やDXビジョンの策定	1,280 万円



(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 22・23ページ)





加茂市独自の物価高騰対応 [令和7年度第1号補正]

- 補正予算総額は**9,423万円**(下記事業費に加え事務の執行に係る経費を含む)

※ 独自	1. 水道料金の負担軽減	
	生活者及び事業所の負担を軽減するため、令和7年10月請求分から令和8年1月請求分までの基本料金の減免を実施	7,159 万円
※ 独自	2. 省エネルギー家電等への入替促進	
	光熱費の軽減につながる省エネ性能の高い家電等への入れ替えを促進するため、購入費用の1/2を補助 ● 市内に本社がある事業者から購入の場合 ➢ エアコン、冷蔵庫：上限3万円 高効率給湯器：上限5万円 (市外に本社がある事業者から購入の場合は上記の半額)	900 万円
※ 独自	3. 学校給食の運営支援	
	給食の保護者負担額を据え置くため、学校給食会へ小中学校児童生徒分の給食食材費を補助	684 万円
※ 独自	4. 中小企業者による生産性向上の推進	
	事業継続を目的とした業務効率化等の生産性向上に資する取組を支援[補助率：1/2 上限50万円]	500 万円

(出典：令和7年度 加茂市当初予算概要 24ページ)

「公共施設再編アクションプラン(案)」

説明会開催日程(5月分)

(実施計画) 説明会

参加方法

- ✓ **申込みは不要でどなたでもご参加いただけます。**

当日は下記の会場へ直接お越しください。

また、都合がつかない場合は他の会場にお越しいただくことも可能です。

その他

- ✓ **手話通訳・要約筆記を希望される方や配慮を必要とされる方は、開催日の1週間前までに下記へご連絡ください。**
- ✓ **上記の説明会とは別に手話通訳・要約筆記をつけた説明会も予定しています。**

全日程はこちら ➡



区名	日時	会場
五番町	5/7(水) 19:00	中央コミセン
上 町	5/8(木) 19:00	中央コミセン
仲 町	5/10(土) 19:00	中央コミセン
本 町		
新町2丁目	5/11(日) 10:00	新町二丁目会館
希望ヶ丘	5/11(日) 13:30	希望ヶ丘区民会館
駅 前	5/13(火) 19:00	加茂市公民館
松坂町	5/14(水) 19:00	加茂市公民館
八幡(第1回)	5/17(土) 15:00	八幡区民会館
上 条	5/17(土) 19:00	上条皆川区民会館
神明町1丁目	5/19(月) 19:00	神明町1丁目区民会館
青海町2丁目	5/24(土) 10:00	加茂市産業センター
赤 谷	5/24(土) 13:30	赤谷区福祉会館
陣ヶ峰	5/26(月) 19:00	陣ヶ峰区民会館
学校町	5/27(火) 19:00	学校町団地集会所
青海町1丁目	5/28(水) 19:00	上条コミセン
都ヶ丘	5/30(金) 19:00	北コミセン
千刈	5/31(土) 13:30	千刈区民集会所
神明町2丁目	5/31(土) 19:00	上条コミセン



加茂市教育ビジョン

Kamo City Education Vision 2025 - 2031

を策定しました

近年の急速な社会変化に伴い、加茂市の教育環境も大きく変わろうとしています。

小中学校の統廃合が予定される中、デジタル化やグローバル化の進展に対応し、多様な価値観を受け入れながら、地域の特色を活かした教育環境の整備が求められています。こうした背景のもと、加茂市教育委員会は「加茂市教育ビジョン」を策定し、これを加茂市の教育大綱として位置づけることにしました。

今後は、本ビジョンの教育理念に基づき、様々な施策を展開していきます。そして、子どもたちが主体的に学び、地域に誇りを持ち、多様な社会の中で活躍できる力を身につけられるよう支援するとともに、学校教育にとどまらず、市民全体が共に学び、成長できる社会の実現を目指します。

「加茂市教育ビジョン」
はこちらから



未来の創り手として 自ら学び続け 心豊かに
たくましく生きる ふるさと加茂を愛する子

学び続ける プロジェクト

- ワクワクする授業
- いつでも学べる環境
- 多様な学びの実現

心豊かに プロジェクト

- 体験活動・交流活動の充実
- 人権教育・道徳教育の充実
- 安心して過ごせる学校づくり

たくましく生きる プロジェクト

- 食育の充実
- 部活動の地域移行推進
- 防災教育

地域貢献 プロジェクト

- 地域探究学習「加茂学」の実施
- キャリア教育
- ボランティア活動の充実

切れ目のない人づくり ・成長支援

- 幼保小中連携の推進
- 子育て・健康づくり拠点複合施設の設置
- 放課後児童クラブの充実

加茂市独自の 教育

- 加茂市全体を多様な学びの場所に
- 論理的思考力を伸ばす教育の推進
- 使える外国語教育の推進

スポーツ 生涯教育

- 地域スポーツクラブ・地域文化クラブの設置
- 生涯学習講座の充実
- 図書館の充実

スクールバス
の活用

学校を支える
会の設置

問い合わせ

加茂市教育委員会 ☎0256-52-0080 庶務課（内線441）または統合準備室（内線418）

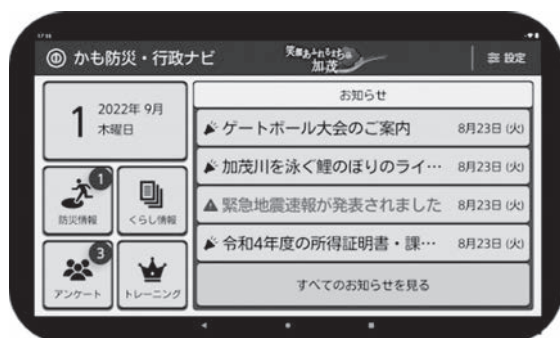
\\ もしものときに備えて! //

「かも防災・行政ナビ」専用タブレット をご自宅に置きましょう!



加茂市公共交通
マスコットキャラクター
「おでかもちゃん」

難しい操作は不要



◎緊急地震速報や避難情報、市からのお知らせが音声で流れます。

◎広報かもが大きな文字で読めます。

◎通信料は無料です。市が負担します。

※使用する際の電気料金(月数円程度)は利用者の負担となります。



利用されている皆さんの声



加茂市の気象情報など、日ごろから防災情報が確認できて助かっています。

(72歳女性)

広報かもやごみカレンダーを拡大して読むことができるので、とても便利です。

(78歳男性)

災害はいつ起こるかわからないので、枕元に毎日タブレットを置いて寝ています。

(80歳男性)

今までタブレットは触ったことがなかったけど、ゲーム感覚で楽しみながら使えるようになりました。

(75歳女性)

「かも防災・行政ナビ」専用タブレットをお申し込みできる方

- ①スマートフォンを「持っていない」60歳以上のみの世帯
※スマートフォンを持っても電話機能しか使えない方もお申し込みできます。
- ②加茂市避難行動要支援者名簿に登録されている方のうち、スマートフォンを「持っていない」20歳以上の方
- ③視覚または聴覚に障がいをお持ちの方
- ④スマートフォンを「持っていない」60歳以上の方または要介護認定を受けている方が、日中に一人で在宅となり、緊急時家族の方が自宅に連絡することが困難な世帯

まずは、総務課防災係までお気軽にご相談ください。

申し込み・問い合わせ 総務課防災係 ☎0256-52-0080、内線 321

受賞者の皆様
おめでとうございます

令和6年度 加茂市表彰式



令和6年度の加茂市長表彰を受賞された方々をお知らせします。
表彰式は3月28日（金）、文化会館小ホールで開催しました。いずれも各分野での功労・功績をたたえられての受賞です。（敬称略）

■普通表彰（24名）

【自治興隆功労】

長谷川 正典 農業委員会委員
坂内 長市 農業委員会委員
近藤 サチ子 農業委員会委員
佐藤 愛子 農業委員会委員

【教育文化功労】

渡邊 恵子 新潟県美術展覧会写真部門奨励賞 2回受賞

【保健衛生功労】

菅家 弘 献血51回
飯岡 卓生 献血52回
鶴巻 伸子 助産師

【体育功労】

有本 大樹 加茂市スポーツ推進委員

【社会福祉功労】

久我 三栄 民生委員・児童委員
石山 真宗 保護司
太田 由紀子 人権擁護委員
菅家 秀一 新潟県赤十字安全奉仕団加茂市分団委員長、顧問

【土地改良功労】

井上 長治 加茂郷土地改良区理事

【消防功労】

田浦 強志 前加茂市消防団副分団長

【市行政功労】

近藤 喜教 矢立区長
外山 栄治 千刈区長
小川 憲彦 幸町区長
高山 義一 高須町1丁目区長
大岡 正幸 芝野区長
中村 幸一 前上高柳区長

【私財寄附】

高橋 アツ 福祉事業のための寄附 金員100万円
小柳 吉三郎 加茂川を泳ぐ鯉のぼりのための寄附 金員100万円
小柳 ヒサ 加茂川を泳ぐ鯉のぼりのための寄附 金員100万円

■特別表彰（3名）

【保健衛生功労】

外山 浩三郎 献血162回

【体育功労】

篠原 新 第43回全日本クラブ卓球選手権大会 男子小・中学生の部 優勝

【産業振興功労】

渡邊 文彦 第55回全国建具展示会 内閣総理大臣賞、全国商工会連合会会長賞受賞

令和6年度教育委員会表彰式

3月3日（月）、教育委員会が教育文化の発展に寄与された方を表彰しました。（敬称略）



【文化功労】

明田川 洋 第78回新潟県美術展写真部門奨励賞
田澤 直美 第78回新潟県美術展写真部門奨励賞
中林 未紗 加茂市スポーツ推進委員

市の人事異動

4月1日付けで人事異動が行われました。市のホームページでは異動のあった職員全員を掲載しています。



市職員



加茂市・田上町消防衛生保育組合職員

■課長級

総務課長 藤田和夫（長寿あんしん課長兼環境課参事）▼政策推進課長 齋藤祐樹（政策推進課長兼総務課参事秘書広報係長事務取扱）▼財政課長兼会計課長会計管理者【昇任】 丸山崇志（健康福祉課長補佐保険医療係長事務取扱）▼農林課長兼農業委員会事務局参事 佐藤正直（農林課長）▼商工観光課長【昇任】 飯塚優子（商工観光課長補佐観光係長兼産業企画係長事務取扱）▼市民課長 坂井恵里（議会事務局長）▼環境課長 智野賢一（市民課長）▼長寿あんしん課長 草野智文（社会教育課長民俗資料館長事務取扱兼庶務課参事）▼議会事務局

長 石附敏春（環境課長兼商工観光課参事）▼庶務課長 宮澤康夫（庶務課長兼建設課参事）▼社会教育課長民俗資料館長事務取扱【昇任】 伊藤秀和（社会教育課参事社会教育係長事務取扱）

■課長補佐級

総務課課長補佐人事係長事務取扱磯貝洋介（総務課課長補佐人事係長事務取扱兼政策推進課課長補佐政策企画係長事務取扱）▼政策推進課課長補佐政策推進係長事務取扱兼小中学校統合準備室【昇任】近藤真史（政策推進課政策推進係長兼小中学校統合準備室）▼商工観光課課長補佐【降任】 齋藤久子（商工観光課長）▼商工観光課課長補佐商工振興係長事務取扱兼政策推進課課長補佐政策企画係長事務取扱 小柳貴之（社会教育課課長補佐社会教育係長事務取扱兼政策推進課課長補佐政策企画係長事務取扱）▼市民課課長補佐管理係長事務取扱 塩原輝明（健康福祉課課長補佐保険医療係長事務取扱）▼こども未来課課長補佐児童保育係長事務取扱 樋口和徳（こども未来課課長補佐児童保育係長事務取扱兼建設課課長補佐管理係

長事務取扱）▼健康福祉課課長補佐保険医療係長事務取扱 茂野幸栄（学校教育課課長補佐学事係長事務取扱）▼建設課課長補佐工務係長兼都市計画係長事務取扱 小野慎太郎（建設課課長補佐都市計画係長兼工務係長事務取扱）▼下水道課課長補佐浄水係長兼工務係長事務取扱 鶴巻仁（下水道課課長補佐浄水係長事務取扱兼農林課課長補佐農林土木係長事務取扱）▼社会教育課課長補佐社会教育係長事務取扱 波塚一朗（社会教育課課長補佐公民館長）▼社会教育課課長補佐公民館長 長谷川健一（農林課課長補佐農政係長事務取扱兼農業委員会事務局次長）

■副参事

総務課副参事【役職定年】 井上毅（総務課長）▼上下水道課副参事【役職定年】 遠藤綾子（上下水道課課長補佐業務係長事務取扱）▼会計課副参事【役職定年】 目黒博之（財政課長兼会計課長会計管理者）

■退職

有本幸雄（環境課課長補佐生活環境係長事務取扱）▼菅家利子（会

計課課長補佐出納係長事務取扱）▼今井浩二（庶務課（用務員））▼高橋典子（庶務課（調理員））▼丸山信宏（長寿あんしん課課長補佐介護保険係長事務取扱）▼瀧澤裕（総務課防災係長）▼佐藤智子（総務課主任）

加茂地域消防本部・加茂地域消防署

消防本部・署長・消防司令【昇任】 片岡健（消防本部・予防課長・消防司令）▼消防本部・予防課長・消防司令【昇任】 三村信和（消防本部・警防係長・消防司令）▼消防署・小隊長・消防司令山口和博（消防署・出張所長・消防司令）▼消防署・小隊長・消防司令【昇任】 保倉信明（消防署・小隊長・消防司令補）▼消防署・小隊長・消防司令【昇任】 金子正和（消防署・小隊長・消防司令補）▼消防署・田上出張所長・消防司令補 小菅浩靖（消防署・小隊長・消防司令補）

■退職

笠間圭介（消防本部・署長・消防司令）▼諸橋新一郎（消防本部・消防課・田上町消防団事務・消防司令）

加茂市職員を募集します



令和8年4月1日採用の加茂市職員を次のとおり募集します。

【加茂市職員採用試験】

試験職種	採用予定人員	受験資格
一般行政職 [大学卒業程度]	若干名	平成2年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人。
保健師	若干名	平成2年4月2日から平成16年4月1日までに生まれ、保健師の資格を有する又は令和8年3月31日までに保健師資格取得見込みの人。
土木技術職 [大学卒業程度]	若干名	平成9年4月2日から平成16年4月1日までに生まれ、大学、短期大学、専門学校などで土木技術系を学び、新卒予定または卒業された人。
建築技術職 [大学卒業程度]	若干名	平成9年4月2日から平成16年4月1日までに生まれ、大学、短期大学、専門学校などで建築技術系を学び、新卒予定または卒業された人。

第1次試験 職務基礎力試験、事務適性検査、作文試験

試験日 7月13日(日)

募集期間 6月13日(金)まで

応募方法 専用フォームからお申し込みください。

会場 加茂市役所

面接試験 第1次試験合格者に対し、後日、面接試験(第2次試験、第3次試験)を行います。



専用フォーム

転職を検討されている方に向け、新たに社会人経験者枠を設けました。

一般募集とは採用スケジュールが異なりますので、詳細は専用フォームをご覧ください。

【加茂市職員採用試験(社会人経験者枠)】

試験職種	採用予定人員	受験資格
土木技術職 [社会人経験者枠]	若干名	昭和61年4月2日から平成11年4月1日までに生まれ、大学、短期大学、専門学校などで土木技術系を学び、3年以上社会人としての勤務経験のある人。
建築技術職 [社会人経験者枠]	若干名	昭和61年4月2日から平成11年4月1日までに生まれ、大学、短期大学、専門学校などで建築技術系を学び、3年以上社会人としての勤務経験のある人。

問い合わせ 総務課人事係 (☎内線 333)

看護科生徒による健康フェスティバル～まちの保健室～(3/6・7)

6日(木)と7日(金)の二日間、文化会館で看護科生徒による健康フェスティバル～まちの保健室～を開催しました。イベントのメインテーマは「Go To 健康長寿 加茂市deフレイル予防」。今年も加茂暁星高校看護科・看護専攻科の生徒の皆さんにご協力いただき、体操教室や健康チェックができるブースなどを設置し、訪れた人に積極的に声をかけていました。

また大ホールではハンドベルや合唱、吹奏楽の演奏会も行われ、観客は音楽で癒しのひと時を味わっていました。



卓球の篠原新選手(加茂南小6年)が市長表敬訪問(3/10)と韓国大会出場(3/19～22)



3/10 市長表敬訪問の様子



日本卓球協会の2024ホープスナショナルチーム選手に選出されている篠原新選手(加茂南小学校6年)が、3月19日(水)から22日(土)に韓国江陵で開催された「WTT (World Table Tennis) ユースコンテンダー 江陵」のU13、U15男子シングルスに日本代表チームとして出場しました。出場目前の10日(月)に市長へ表敬訪問し、普段の練習の様子や大会への意気込みを語っていた篠原選手。大会ではU13男子シングルスでベスト16の成績を収め、今後のさらなる活躍に目が離せません。

あなたの街の **VIPシティホール**

大切な家族の最期のお見送りを
真心こめてお手伝いさせていただきます。

家族葬から一般葬、大型葬まで
24時間365日、葬祭ディレクターが対応いたします。

VIPシティホール 西加茂
加茂市栄町2-11
☎0256-52-4999

あなたの街の **VIPシティホール**

大切な家族の最期のお見送りを
真心こめてお手伝いさせていただきます。

家族葬から一般葬、大型葬まで
24時間365日、葬祭ディレクターが対応いたします。

VIPシティホール 加茂
加茂市千刈2丁目309-1
☎0256-53-4999

あなたの街の **VIPシティホール**

大切な家族の最期のお見送りを
真心こめてお手伝いさせていただきます。

家族葬から一般葬、大型葬まで
24時間365日、葬祭ディレクターが対応いたします。

VIPシティホール 加茂
加茂市千刈2丁目309-1
☎0256-53-4999

【有料広告】

NEWS TOPICS

新大生がゴミ削減に向けた衣類ゴミ活用方法を提案(3/18)

18日（火）、地域の課題解決を目指して活動する新潟大学の学生が加茂市役所を訪れ、衣料ゴミとして捨てられる古着の新たな活用方法を提案しました。

これは、毎年加茂市で開催する「カモフリマ」で回収した古着の活用方法を大学生ならではの発想で検討してもらい、加茂市のゴミ削減を実現する目的で行われました。

学生からは、小学校と連携し古着をリメイクしてもらうことでリユースに対する意識向上をねらう案や、必要とする団体等に寄付する案などが出され、さまざまな視点で古着の活用術を発表していました。

提案いただいた活用方法は今後さらに新潟大学と話し合い、実現に向けて取り組んでいきます。



加茂信用金庫 災害時にも役立つソーラー街路灯を寄贈(3/27)



27日（木）、加茂駅前広場で加茂信用金庫から寄贈されたソーラー街路灯の贈呈式が行われました。

これは加茂信用金庫が創立70周年を記念して加茂市に寄贈したもので、災害時の非常用電源としての機能も備えています。

贈呈式に出席した同金庫の杵鞭理事長は「安全・安心で環境にやさしいまちづくりの実現に向けて役立ててほしい」とあいさつしました。

地域活動支援センター「やまびこ」開所式(4/1)

地域活動支援センター「やまびこ作業所」の運営を4月1日（火）より一般社団法人緑陽に委託しました。これに伴い、名称も変更となり、地域活動支援センター「やまびこ」として新しく生まれ変わりました。

1日（火）にはセンター内で開所式を行い、やまびこの利用者・ご家族及び地域の関係者が出席しました。



新しい看板

今後は、地域活動支援センターとして更なる質的向上を図り、障がいのある人の日中の居場所として、生産活動に加え、創作活動や社会参加活動など利用者にとって充実した活動の機会の提供を目指していきます。



福祉に関する諸手当

① 児童手当

生活の安定と児童の健全な育成、資質の向上に役立てることを目的に、高校卒業年代までの児童・生徒を養育している人に支給します。



手当月額 ▼3歳未満 1万5千円 (第3子以降は3万円)

▼3歳以上高校生年代まで 1万円 (第3子以降は3万円)

※「第3子以降」とは、児童及び児童の兄弟等のうち、大学生年代の兄弟等から数えて3人目以降の子

② 児童扶養手当

離婚などで父または母と生計を別に行っている児童を養育している母または父、あるいは父母に代わって養育している人に支給します (所得制限あり)。

対象児童 18歳になって最初の3月31日までの間で (障がいのある児童は20歳未満) 次のいずれかに該当する児童。

▼父母が離婚

▼父または母が死亡

▼父または母が重度の障がい者
▼父または母の生死が不明
▼母が婚姻によらないで出生した児童

※ほかに対象となる場合もあり

手当月額 ▼第1子 4万6千690円
▼第2子以降加算 1万1千30円

〜5千520円

③ 特別児童扶養手当

目や耳、肢体、精神などの障がいや日常生活が制限されるような病気にかかっている20歳未満の児童を育てている父または母、あるいは父母に代わって養育している人に支給します (所得制限あり)。

手当月額 ▼1級 5万6千800円
▼2級 3万7千830円

④ 就労祝い金

母子世帯で、高校生以下のお子さんが初めて就職されたとき、お祝い金として1万円を贈ります (支給要件あり)。

①〜④に関する問い合わせ ことも未来課 (☎内線151・155)

⑤ 特別障害者手当等

重度の心身障がいのため日常生活で常時介護が必要な人に支給し

ます (手帳の所持は問いません、所得制限あり)。

▼特別障害者手当 2万9千590円
▼障害児福祉手当 1万6千100円

⑥ 結婚祝い

身体に障がいのある人の結婚をお祝いし、祝いを贈ります。
支給資格 身体障害者手帳をお持ちの人で、結婚届または結婚式を済ませた市民。

支給額 ▼1、2級 1万8千円
▼3、4級 1万4千円
▼5、6級 1万円

⑤⑥に関する問い合わせ 健康福祉課障がい支援係 (☎内線172)

⑦ 在宅介護手当

加茂市に住所のある次のいずれかに該当する人と同居し、生活と共にしている人かつ、在宅で常時介護をしている人に支給します。

▼要介護3以上の介護認定を受けている人

▼身体障害者手帳1級または療育手帳Aを受け

ている人

※介護にあたる人が家族内に複数いる場合は、主に介護にあたっている人



いる人が支給対象となります。

支給額 月額5千円 (年額6万円)
問い合わせ 長寿あんしん課介護保険係 (☎41-4032)

または健康福祉課障がい支援係 (☎内線174)

大人の手話教室 初心者大歓迎



障がいを持つ人も持たない人も、共に生きる社会であることを学び、ろうあ者とのコミュニケーション方法として手話を学びましょう。この教室は赤い羽根共同募金の配分金で実施されます。

日時 5月21日、28日、6月4日、18日、7月2日、10月22日、29日 (水) 午前9時30分〜11時30分
会場 市役所別棟

参加費 無料

講師 大野良子さん、関美紀さん
申し込み・問い合わせ 5月9日 (金) までに加茂市社会福祉協議会 (☎52-6667) へ。

親子運動教室 参加者募集



生涯スポーツの基礎が作られる
幼児期に開放感のある広い空間で
親子一緒に運動してみませんか。
いろいろな運動を行うことによっ
て、身体を動かすことの楽しさや
喜びを体験できます。

対象 市内在住または市内保育
園・幼稚園・こども園の年長児ま
たは年中児とその保護者

開催日 第2、第4月曜日を基本
に月2回程度（実施日はホーム
ページをご覧ください）

時間 午後7時～8時

会場 勤労者体育センター他

内容 SAQトレーニング、
ボール運動、レクリエーションなど

参加費 親子一組2千500円

定員 15組（先着順）

申し込み・問い合わせ 5月2日
（金）までに参加費を添えて勤労
者体育センター内スポーツ振興課
（☎53-2206）へ。



ホームページ

ミュージカル『白雪姫』



第39回新潟中央短期大学ミュージカル『白雪姫』が開催されます。出演は新潟中央短期大学学生および地域の子どもたちです。演目「白雪姫」の他にも、子どもたちに人気の曲に合わせてリズム体操も披露します。ぜひご覧ください。

日時 5月17日（土）

午後1時30分開場 2時開演

会場 文化会館大ホール

入場料 無料（全席自由）※満席の場合入場制限あり

問い合わせ 新潟中央短期大学
（☎52-2120）

伝統文化こども教室

次代を担う子どもたちが伝統文化を学ぶ教室です。受講料は無料です。

■加茂松坂こども教室

「加茂松坂」の唄、囃子、笛、太鼓、三味線、踊りを習得します。習熟者は「加茂小唄」の笛、太鼓、三味線も指導します。

期間 令和7年4月～令和8年3月

曜日 第2、4土曜日午後6時30分～8時

会場 中央コミセン

対象者 小・中・高校生

定員 20人程度 **講師** 加茂松坂保存会

■加茂邦楽こども教室

伝統的な楽器、箏、三味線（地歌三絃）の演奏やわらべ唄、日本の名曲、童謡、アニメソングなど親しみのある曲を学びます。

期間 令和7年4月～令和8年3月までの月2回程度（年間30回）

曜日 水曜日午後6時～8時または、日曜日の午後から夕方

会場 加茂文化会館 **対象者** 小・中・高校生

定員 20人程度 **講師** 新潟箏曲理音会 高橋理香さん
※箏の爪は貸し出し用があります。

■茶道こども教室

茶道の面白さや礼儀、作法の大切さを学びます。

期間 令和7年4月～令和8年3月までの月2回

曜日 土曜日午後1時30分～3時

会場 公民館和室 **対象者** 小・中・高校生

定員 15人程度 **講師** 加茂心茶会

抹茶・菓子代 月1,000円

申し込み・問い合わせ 社会教育課（☎内線461）

加茂生活学校

令和7年度会員募集

加茂生活学校は発足55年の消費者団体です。

開校以来、環境問題に取り組み、自らのライフスタイルを変えていく輪を広げる運動を推進してきました。一人ひとりの思いを大切に、楽しく仲間づくりをしてみませんか。活動に関心のある方の入校をお待ちしております。

活動内容

▼時代に応じた問題を取り上げた

実践活動（食の問題、高齢化社会の問題、子育て支援の問題等の実態調査や学習会、視察など）

▼生活に密着した活動（廃油石けん作り、レジ袋削減の推進、食品ロス削減への取り組みなど）

▼他団体との交流、施設見学

期 間 6月～令和8年5月（毎月1回の学習会を予定）

会 費 年額千円

会 場 公民館、地域交流センター（中央コミセン）など

申し込み 5月23日（金）までに商工観光課（☎内線132）へ。

※締め切り後も随時受け付けます。

紙漉き体験等参加者募集



①加茂紙漉き体験

期 間 5月10日（土）～10月12日（日）
定 員 5名（先着順） 対 象 中学生以上
料 金 1,500円

②加茂紙を使ったワークショップ

5月から10月までの間、月1～2回程度、月替わりでワークショップを開催します。初回は、箱作りを行います。

日 時 5月22日（木）午前10時～11時

会 場 加茂紙漉場（上町1番22号）

内 容 特別な加茂紙を使って名刺（カード）が入る大きさの箱を作ります。

定 員 7名（先着順） 料 金 1,000円

申し込み・問い合わせ5日前までに加茂紙漉場（☎52-4184）へ電話でお申し込み下さい。※詳しい情報はInstagram（インスタグラム）をご確認ください。



詳しくはこちら

新潟広域都市圏連携事業 共通割引券

新潟広域都市圏連携事業 文化・観光施設共通割引券

この券の提示で次の施設の入館料を割引します

- （新 潟 市）マリンピア日本海、會津八一記念館
- （三 条 市）諸橋轍次記念館
- （新発田市）落谷虹児記念館、市島邸
- （燕 市）燕市産業史料館
- （五 泉 市）五泉市村松郷土資料館、チャレンジランド杉川
- （阿賀野市）吉田東伍記念博物館、水原代官所
- （胎 内 市）胎内昆虫の家、胎内自然天文館
- （弥 彦 村）弥彦の丘美術館
- （阿 賀 町）三川・温泉スキー場

有効期限 2026年3月31日まで

- ※割引額、営業時間、休館日は各施設により異なります
- ※本人と同行者全員を割引します ※加茂市に在住の方のみ使用可
- ※原本のみ使用可。有効期限まで何回でも使用できます
- ※他券との併用不可

加茂市



新潟広域都市圏内にある文化・観光施設で利用できる共通割引券を発行します。この機会にさまざまな文化・観光施設をお得に巡ってみませんか。

本紙面の割引券を切り取り、各施設に持参してください。料金については、表記の施設のホームページ等でご確認ください。

問い合わせ 社会教育課（☎内線461）

65歳以上の方など 帯状疱疹ワクチンの定期接種を実施

令和7年度から高齢者を対象とした帯状疱疹予防接種は、予防接種法に基づく定期の予防接種となります。対象者には、4月下旬に郵便で接種券と予防票、説明書等を送ります。接種希望の人は説明書をよく読み、接種をしてください。

対象年齢 ① 65歳以上の対象年齢の人。下の表をご確認ください。

② 接種日に60歳以上65歳未満で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり、日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人（身体障がい者1級程度の人）。

接種期間 令和8年3月31日まで

料 金 （自己負担額）▼生ワクチン4千950円（1回皮下注射）▼組み換えワクチン1回につき1万8千150円（2回筋肉内注射）

問い合わせ 健康福祉課健康づくり係（☎内線162）



厚生労働省
ホームページ

対象年齢	生年月日
65歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日
70歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日
75歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日
80歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日
85歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日
90歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日
95歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日
100歳以上	大正15年4月1日以前

受けましょう がん検診



2月に受診申込書で申し込んだ人へ検診の案内を順次郵送します。実施日、会場は健康カレンダーをご確認ください。いずれの検診も70歳以上は無料です。

申し込まなかった人も、まだ間に合いますのでご連絡ください。

■子宮頸がん、乳がん

【集団検診】隔年受診（昨年受診した人は不可）

検診料（対象者）

▼子宮頸がん 千円（平成18年3月31日以前生まれの女性）

▼乳がん（マンモグラフィ）千円（昭和61年3月31日以前生まれの女性）

※心臓ペースメーカー装着者や豊胸手術実施者、妊娠中、妊娠している可能性のある人、授乳中の人はご遠慮ください。

【医療機関検診】隔年受診（昨年度受診した人は不可）

▼子宮頸がん 千800円（平成18年

3月31日以前生まれの女性）

医療機関／検診期間

① 県立加茂病院／7月～8月

火・木曜日 午後2時から

② 済生会三条病院／6月～10月

水曜日の午前（他の曜日については病院にお問い合わせください）

※検診のお知らせが届いてから、希望する医療機関へ予約してください。検診1日当たりの定員は5

～10人（先着順）

▼乳がん（マンモグラフィ）千

400円（昭和61年3月31日以前生まれの女性）

医療機関／検診期間

済生会三条病院／6月～10月

祝日を除く月～金曜日

※検診のお知らせが届いてから、済生会三条病院へ予約してください。検診1日当たり定員は2人（先着順）。

■胃がん、大腸がん検診

対象者 胃がん、大腸がん検診ともに40歳以上（昭和61年3月31日以前生まれ）

検診料

▼胃がん検診 千円

▼大腸がん検診 500円

問い合わせ 健康福祉課健康づくり係（☎内線162）

第68回総合スポーツ大会 市民登山

今年の登山は、糸魚川市の「戸倉山」です。山頂からの展望が良く、北アルプス後立山連峰、黒姫山、日本海を360度見渡せます。

日時 6月15日(日) 午前5時45分市役所正面玄関集合

場所 糸魚川市戸倉山(975m)

対象 市内在住または在勤・在学者

参加費 3千円(保険料等)

定員 30人(先着順)

事前説明会 6月7日(土) 午後7時から 公民館第1研修室

参加者は必ず出席してください。

申し込み・問い合わせ 参加申込書と参加費を5月23日(金)までに勤労者体育センター内スポーツ振興課(☎53-2206)へ。

※開催要項と参加申込書は市ホームページからダウンロードいただくか、または市内コミセン、公民館、屋内スポーツ施設等に置いてあります。



ホームページ

第68回 栗ヶ岳山開き

登山参加者には記念バッジが、神事に参加した方には加茂山岳会から記念品が贈られます。なお、JR加茂駅からのシャトルバスの運行はありませんのでご注意ください。

日時 4月29日(火・祝) ※神事は午前7時30分頃から中央登山道登り口付近で実施

問い合わせ 商工観光課観光係(☎内線135)

加茂山岳会
会員募集中！
詳しくは加茂
山岳会事務局
☎52-8760へ



ホームタウン感謝デー！ 加茂市の皆様を観戦でご招待

対象試合 5月11日(日) 浦和レッズ戦、25日(日) 湘南ベルマーレ戦

※2試合から1試合をご選択ください。



会場 デンカビッグスワン

その他 自由席各席種より選択可能(一部席種は対象外) ※応募多数の場合は抽選とさせていただきます

場合があります。あらかじめご了承ください。

応募方法 左記二次元コードから申し込みサイトへアクセスし、必要事項をご入力ください。

応募締切 5月4日(日・祝)まで

詳細は申込サイトをご確認ください。

問い合わせ 株式会社アルビレックス新潟(☎025-257-10150)



申し込みサイト

小中学生かもんバス 無料乗車券配付

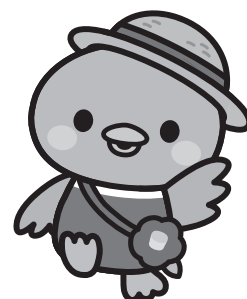
加茂市在住の小中学生に、かもんバス無料乗車券を学校を通じて配付します。

市外の小中学校に通学している人は、左記申し込みフォームからお申し込みください。

問い合わせ 環境課公害交通係(☎内線252)



申し込みフォーム



加茂市公共交通
マスコットキャラクター
「おでかもちゃん」

家庭で不用のパソコン 無料回収

市では国の認定事業者である「リネットジャパンリサイクル(株)」と協定を結び、家庭で不用になったパソコンを宅配便で無料回収しています。インターネットで簡単に申し込みいただけます。

回収手順

- ①リネットジャパンリサイクル(株) ホームページから申し込む。
- ②不用なパソコンを段ボールに詰める。
- ③宅配業者がご希望の日時に回収。

※データはご自身で消去してください。(消去ソフトを無料で提供あり)

※パソコンと一緒に、他の小型家電、周辺機器も回収可能。

詳細はホームページまたはお問合せ専用窓口へご相談ください。



ホームページ

ホームページから申し込みが出ない人は、電話専用窓口(リネットジャパンリサイクル(株)) ☎0

57010851800、午前10時〜午後5時へご相談ください。
問い合わせ 環境課生活環境係
(☎内線251)

まちの 保健室

訪問看護おはぎでは『まちの保健室』を毎月開催しています。

病気や介護に関するミニ講座や介護の相談、健康相談、訪問看護をはじめとした介護保険サービスの紹介等を行います。参加費無料で、事前申し込み不要です。お気軽にご参加ください。なお、ミニ講座の内容は、開催日の前日に「かも防災・行政ナビ」にてお知らせします。

日時 4月24日(木)、5月22日(木)、6月26日(木) 午前10時30分〜正午、以後、毎月第4木曜日午前10時30分〜正午の開催ですが、変更になる場合があります。ご了承ください。

会場 訪問看護おはぎ 神明町

21712 (加茂農林高等学校前) 問い合わせ 訪問看護おはぎ ☎6418411 ※自家用車で越えの際には、事前にご連絡下さい。

気軽に情報交換 「オレンジカフェ」

認知症の人とその

ご家族どなたでも自由に参加できるオレンジカフェを2か所で開催します。お茶を飲みながら情報交換や悩みごとの相談を行います。事前申し込み不要です。



▼かもんカフェ
日時 毎月第3水曜日 午前9時30分〜11時

会場 文化会館小ホール
参加費 無料

問い合わせ 長寿あんしん課地域包括支援係 ☎内線197

▼あさひカフェ

日時 (原則) 毎月第1・第4月曜日午前9時30分〜11時

会場 中央コミセン2階多目的ホール(五番町)

参加費 無料

問い合わせ 加茂市地域包括支援

自動車税(種別割)の納期限は6月2日(月)

スマートフォン決済アプリやクレジットカード、インターネットバンキング等を利用した納付が可能です。また、金融機関窓口やコンビニエンスストアのほか、地域振興局県税部の窓口でも納付できます。

納期限までに必ず納付しましょう。

問い合わせ 新潟地域振興局県税部(三条収税課) ☎36-2212)



詳しくはこちら



ホームページ

センターあさひ ☎4714666
※毎月のオレンジカフェ開催日程は、ホームページまたは広報かも、暮らしのカレンダーをご覧ください。

にいがた美しいまちなみ フォーラム2025

日時 6月1日(日) 午後1時
～5時

会場 地域交流センター(中央
コミセン)

内容 ▼基調講演「雪国の歴史的
資源を活かしたまちづくり」講
師 北原麻理奈氏(愛知淑徳大学
建築学部講師) ▼有識者によるパ

ネルディスカッショ
ン「まちの資源を活
かし、歩いて楽しめ
るまちづくり」



県申込フォーム

定員 100名(先着順)

参加費 無料

申し込み 5月23日(金) までに
右記二次コードまたは、県ホー
ムページ(「にいがた美しいま
ちなみ2025」で検索)、新潟県
都市政策課(☎025-280-5428)
へ。

林野火災を防ぎましょう



令和7年2月26日に岩手県大船渡市で林野
火災(山火事)が発生し、付近の住宅にま
で延焼し山林2,900ヘクタール以上、建物210棟を焼失す
る大規模な火災となりました。我が国では例年約1,300件
程度の山火事が発生しています。特に空気や土壌が乾燥
する春先に多く発生しています。

この時期は、乾燥、強風等の気象条件により、山の枯
れ草や落ち葉が燃えやすくなっていることに加え、ハイ
カー等の入山者によるたき火や農作業に伴う野焼き等
により、山火事発生危険性が高くなります。



林野火災を起こさないために!!

▶強風時や乾燥時には、たき火をし
ない▶火気を使用する場合はその場

を離れず、使用後は完全に消火する▶たばこの投げ捨て
をしない

林野火災を起こさないよう十分気をつけましょう。

問い合わせ 加茂地域消防本部・予防課(☎52-1770)

生産性向上

推進事業費補助金

物価高騰等の影響を受けている

中小企業者等を支援します。

対象 市内に主たる事務所また

は事業所を有する中小企業者等

対象事業 生産性向上のために行

う業務効率化や省コスト化等

対象経費 本事業の実施に必要な

経費として、補助対象者が支払う

もの(外部専門家への謝金、シス

テム導入費等)

補助率 対象経費の2分の1(上

深夜に果樹霜害対策を実施

近年、春季の霜害により、加茂市の特産
物である果樹が大きな被害を受けていま
す。そのため、霜害を防ぐために燃焼資材
を用いて対策を取ることがあります。5月
月上旬頃まで行われますが、毎日行うの
ではなく降霜の恐れがある場合に実施し
ます。火や多少煙が見えるかも知れませ
んが、農家が大切な果樹を守るために
行うものです。ご理解をお願いします。

場所 川西・山島・須田地区の果樹地帯
期間 5月上旬頃まで(降霜の可能性が
ある場合に実施)

実施時間 午前0時頃～6
時頃

問い合わせ 農林課(☎内
線414)



限50万円)
申請期間 6月2日(月)～7月
31日(木)
提出書類①交付申請書②事業計画
書③見積書等
その他 予算に達した場合、受付
を終了することがあります。
にいがた産業創造機構(NIC
O)では、「DX総合相談窓口」
を設けています。
問い合わせ 商工観光課商工振興
係(☎内線132)



DX総合相談窓口
はこちら

公民館事業受講生募集

■学ぶ・ふれあい・遊びシニア教室

対象 60歳前後から

日程／内容 (講師や行き先など)



① 5月14日 (水) 開講式、落語「笑って楽しく楽々らく語」(仮題)／三流亭楽々さん

② 7月2日 (水) 日帰り研修「長岡市方面」(摂田屋町、寺泊きんぱちの湯、トキと自然学習館ほか)

※定員30人超過の場合は抽選)

③ 9月3日 (水) 講演「社会福祉協議会の事業内容等について」(仮題)／青木敏男さん(加茂市社会福祉協議会 事務局長)

④ 10月8日 (水) 講演「参議院選挙を振り返って」(仮題)／原崇さん(新潟日報社 論説編集委員)

⑤ 11月19日 (水) 講演「終活について」(仮題)／牧野早苗さん(第一生命保険(株)他)

会場 公民館第1研修室ほか

時間 午前10時～11時30分頃

申し込み・問い合わせ 4月30日

(水)までに、110円切手を貼った封筒5枚に住所、氏名を記入し、

公民館(☎52-1953)へ。

■市民大学講座



さまざまな分野から講師を招いて下表の日程と内容で開催します。

会場 産業センター

1階ホール

時間 午後7時～9時ころ

※日程の◎印の回は、動画配信(ライブ、アーカイブ)を実施する予定です。

※(仮題)は仮です。当日までに変更する場合があります。ご了承ください。

▼特別研修

加茂山周辺における動植物の生態系の変化などを通して、SDGsや温暖化防止について考えましょう。

日時 6月27日(金) 午前9時30分

コース 加茂山公園駐車場前出発
加茂山をゆつくり徒歩で若宮公園へバスで移動／昼食(美人の湯)／加茂山公園駐車場

参加費 2千700円

定員 30人(超過の場合は抽選)
申し込み 5月12日(月)までに

回	日程	主題(テーマ)／講師
1	◎6月 9日(月)	開講式、「地域を活性化するために～まちぐるみのまちづくり～」(仮題)／高橋憲示さん(NANOBRAND合同会社 CEO)
2	6月23日(月)	「加茂山の自然を考える」(仮題)／片岡廣夫さん
3	◎7月 7日(月)	「加茂市の観光について」／阿部駿さん(加茂市観光協会 事務局長)
4	◎7月14日(月)	「地球の温暖化について」(仮題)／坪谷哲志さん(加茂市環境課 課長補佐)
5	◎7月28日(月)	「加茂病院の現状と未来」／富所隆さん(加茂病院 病院長)、閉講式

公民館(☎52-1953)へ。

注意 山道を歩ける服装と運動靴などで参加ください。【少雨決行】

自然ふれあい教室探鳥会

日時 5月17日(土) 午前8時～10時
会場 公民館創作室、加茂山公園
講師 勝俣将明さん(日本野鳥学会会員)
持ち物 筆記用具、双眼鏡(持っている人)
参加費 無料
対象 市内小学生で野鳥に興味のある人
申し込み 5月13日(火)までに公民館(☎52-1953)へ。

温水プール無料開放

日時 5月5日(月・祝) 午前10時～午後6時
注意事項 ▼オムツの取れていないお子さんは入場不可。▼未就学児は保護者同伴。▼プール入場者は水泳帽を着用。▼ゴーグル、水泳帽の貸し出し不可。▼プール室への飲食物、アクセサリー(ピアス、ネックレス等)、浮き輪、ビーチボール等の持込み不可。
問い合わせ 温水プール(☎53-5101)

令和7年度 教養講座 受講生募集

講座名	講師	曜日	日時(開催予定回数)	定員
生け花(池坊)	小柳てるみ	(水)	13:30~15:30(12)	8
料理(入門編)	丸山 成子	第1(土)	15:00~18:00(10)	12
茶道(表千家)	有本 純子	(水)	19:00~20:30(10)	7
柳生新陰流剣道 小野派一刀流、二天一流、 林崎流	小池 清彦	第1(水)	18:00~20:30(12)	10
太極拳、形意拳、八卦掌	小池 清彦	第3(水)	18:00~20:30(12)	10
書道(初心者)	下田 彩水	(木)	13:00~14:30(24)	14
料理(応用編)	丸山 成子	第1(土)	11:00~13:30(10)	12
お菓子作り	丸山 成子	第2(金)	13:00~16:00(10)	8
エアロビクス(初心者)	神原 弘美	(金)	19:00~19:45(12)	20
ゴスペル	市野瀬京子	(木)	19:00~20:30(24)	15
フラワーアレンジメント	原田 純恵	(火)	19:00~20:30(8)	10
ヨガストレッチ	小柳 まり	(土)	10:30~11:30(10)	30
ゴルフ(未経験・初心者の方)	坪谷健太郎	(火)	19:00~20:30(12)	7
ジュニア合唱(小・中・高校生)	小林ちひろ	(日)	10:00~12:00(10)	30

申込者が定員を超えた講座は、初めての人が優先です。

会場 公民館

※以下の講座は、記載のとおりです。

・料理(入門編・応用編)、お菓子作り：下条コミセン

・エアロビクス：中央コミセン

・柳生新陰流剣道、太極拳、形意拳、八卦掌：下条体育センター

・ゴルフ(未経験・初心者)：加茂ゴルフセンター

受講料 無料(受講に材料費等がかかる場合もあります)

申し込み 5月7日(水) 午前10時から5月21日(水) 午後9時まで。加茂市公民館で受講申込書を記入・提出していただくため、電話での受付は行いません。

問い合わせ 公民館(☎52-1953)

地場産品開発等

支援事業費補助金

ふるさと納税を通じた地場産業の振興と地域経済の活性化を図るため、中小企業者等が取り組む返礼品の開発等に係る経費の一部を補助します。

対象 加茂市ふるさと納税の返礼品を提供している事業者またはその見込みのある人

対象経費 返礼品を新たに開発する取組、既存の返礼品を改良する取組等の実施に必要な経費として、補助対象者が支払うもの(開発費やパッケージデザイン費等)

補助率 対象経費の2分の1(上限100万円)

申請期間 6月2日(月)~7月31日(木)

提出書類 ①交付申請書 ②事業計画書 ③見積書等

その他 申請の際は、事前にご相談ください。

予算に限りがありますので、予告なく受付を終了する場合があります。

返礼品として登録が見込めない場合、交付決定の取り消しや交付した補助金の返還を求めることがありますので、ご注意ください。

問い合わせ 商工観光課ふるさと寄付金係(☎内線132)

ダリア 球根販売



品質が良く、新品種もあります。

日時 5月6日(火・振休)、

11日(日) 午前9時半~午後3時

会場 冬鳥越スキーガーデン

金額 1個500円

問い合わせ 社会教育課(☎内線461)

バラ園7月末日に閉園

冬鳥越スキーガーデンのバラ園を7月末日に閉園します。5月下旬から6月初旬が見頃となりますので、ぜひ、閉園前のバラをお楽しみください。

問い合わせ 社会教育課(☎内線461)



ホームページ

電気やガスの訪問販売に注意！

事例

検針票を見せない！

訪問してきた事業者から「**電気代が安くなるので、検針票を見せてほしい**」と言われ、見せるだけならいいと思い指示に従った。インターネットで調べたら、**検針票の顧客番号**を伝えたと**勝手に契約先が変更される**と載っていた。契約変更するつもりはない。**対処法**を教えてください。



電気代が
安くなりますよ！

ひとこと助言



- 突然の訪問で勧誘を受けた場合は、その場で契約せず、事業者名や連絡先を確認しましょう。
- 検針票には、契約の切り替えに必要な顧客番号等が書かれています。
- 訪問販売に該当する場合は、事業者から契約書を受け取ってから8日以内であればクーリング・オフできます。

【困ったときの相談窓口】

消費者ホットライン

**188(イヤヤ)**

※最寄りの消費生活センターなどの相談窓口につながります

～または下記相談窓口まで～

加茂市商工観光課消費生活相談窓口 ☎0256-52-0134 (相談専用)
新潟県消費生活センター ☎025-285-4196 (相談専用)

加茂養生訓 13

(穀肉を以て元気を助くべし：穀は肉に勝つべし、
肉は穀に勝たしむべからず)



加茂病院 富所 隆

—うんちの話 その3—

今回は腸内フローラには大きく分けて善玉菌と悪玉菌がいるというお話をしました。では、私たちはどうすればお腹の中で善玉菌を増やすことができるのでしょうか。

平成 25 年 12 月、国連教育科学文化機関（ユネスコ）は、“和食”をユネスコ無形文化遺産として登録することを決定しました。和食は世界に冠たる健康食ですが、腸内フローラという観点から見ても優れています。近年、日本人の食生活は欧米化し、高脂肪、高カロリー、低食物繊維になりました。このことが腸内フローラを変化させ、便秘や免疫やアレルギー性の疾病を増加させた要因の一つになっていると考えられます。

さて、善玉菌が元気になるには、なんといっても食物繊維が必要です。水に溶けない不溶性食物繊維と、水に溶ける水溶性食物繊維に大別されます。不溶性食物繊維は、腸内の有害物質などを巻き込んで排出する特性があります。一方、水溶性食物繊維は不溶性食物繊維よりも腸内細菌が分解しやすいため、善玉菌の好物のエサになりやすい性質を持っています。

実際どんな食べ物に食物繊維が含まれているか、一例を挙げてみます。不溶性食物繊維は、穀類、ごぼうなどの野菜、豆類、茸類、水溶性食物繊維は野菜、大麦、芋類、海藻類、などに含まれています。中でも豆類（特に大豆）はでんぷん・タンパク・脂質の三大栄養素の他に多くの栄養を持ち、畑のお肉と呼ばれるほど栄養価値の高い食品です。大豆は弥生時代に朝鮮半島から伝来したとされ、古くから日本人の食卓、つまり和食とは密接な関連があります。味噌や醤油はもちろんのこと、納豆・豆腐・おから・きな粉・油揚げ等々私たちになじみの深い食品ばかりです。両方をバランス良く摂ってください。普段の食事にお肉を食べるときに、繊維を意識して食べることをお勧めします。きっと、お腹の中で善玉菌が元気良くなることでしょう。



農林課公式Instagram始めました

こんな写真・情報を発信していきます！

- ▶ 加茂市の農作物紹介や生育状況
- ▶ 農作業の風景
- ▶ 農林課が実施するPR活動の様子



フォローは
こちらから



りすのこーちゃん



問い合わせ 農林課 (☎内線415)

暮らしのカレンダー

4月・5月

4月 21 (月)	・狂犬病予防集団注射 各会場 9:00~11:50	3 (土・祝)	☼ 憲法記念日 ・全日本学童軟式野球大会中越大会 予選会 七谷野球場 9:00から	12 (月)	・あさひカフェ(加茂市地域包括支援 センター☎47-4666) 中央コミセン 9:30~11:00
22 (火)	・補聴器相談 市役所相談室4 11:00~12:00	4 (日・祝)	☼ みどりの日 ・定期露店市場	13 (火)	・補聴器相談 市役所相談室4 11:00~12:00
23 (水)	・行政相談 市役所相談室1 9:00~11:30 ・心配ごと相談(社協☎52-6667) 市役所別棟相談室 9:00~15:00	5 (月・祝)	☼ こどもの日 ・温水プール無料開放 10:00~18:00	14 (水)	・行政相談 市役所相談室1 9:00~11:30 ・心配ごと相談(社協☎52-6667) 市役所別棟相談室 9:00~15:00 ・おはなしトレインのおはなし会 市立図書館 10:30~11:30 ・定期露店市場
24 (木)	・読もう、語ろうイギリス文学 市立図書館 10:10~12:30 ・定期露店市場	6 (火・振休)	振替休日	15 (木)	
25 (金)	・古典文学の集い・万葉集 市立図書館 10:10から	7 (水)	・心配ごと相談(社協☎52-6667) 市役所別棟相談室 9:00~15:00	16 (金)	
26 (土)		8 (木)	・読もう、語ろうイギリス文学 市立図書館 10:10~12:30 ・女性のための総合相談(事前に総 務課男女共同参画係☎323へ要予約) 市役所3階図書室 13:00~16:00 ・法律相談(事前に社協☎52-6667 へ要予約) 市役所別棟相談室 13:00~16:00 ・こころと身体健康相談 市役所相談室3 13:00~16:00 ・けんこう栄養相談会(前日までに 健康福祉課健康づくり係☎165へ要 予約) 公民館 13:30~15:30	17 (土)	・自然ふれあい教室探鳥会 公民館 8:00~10:00 ・図書館きつずDAY 市立図書館 9:00~17:00 ・ワクワクドキドキお話のへや 市立図書館 10:00から
27 (日)		9 (金)	・農地相談(前日までに農業委員会 事務局☎内線422へ要予約) 農業委員会事務局 9:00から ・シルバー人材センター入会説明会 ゆきつばき荘 9:30~11:30 ・ペアレント・トレーニングプログラム 教育支援センターやすらぎ 13:30~15:00 ・定期露店市場	18 (日)	
28 (月)	・あさひカフェ(加茂市地域包括支援 センター☎47-4666) 中央コミセン 9:30~11:00	10 (土)	・司法書士無料法律相談(県司法書 士三条支部の加藤 笑さん、前日ま で☎47-1882へ要予約) 市役所相談室 9:00~12:00 ・子ども読書会 市立図書館 14:00から	19 (月)	・定期露店市場
29 (火・祝)	☼ 昭和の日 ・粟ヶ岳山開き ・加茂市少年野球大会 ・全日本学童軟式野球大会中越大会 予選会 七谷野球場 8:30から ・定期露店市場	11 (日)		20 (火)	
30 (水)	・心配ごと相談(社協☎52-6667) 市役所別棟相談室 9:00~15:00			21 (水)	・心配ごと相談(社協☎52-6667) 市役所別棟相談室 9:00~15:00 ・かもんカフェ 文化会館 9:30~11:00
5月 1 (木)					
2 (金)	・一般映画鑑賞会「脇役物語」 市立図書館 14:00から				

保健・衛生事業の日程は、健康カレンダーをご覧ください。

☒ **休日当番医** 9:00~17:00

受診の際は、必ず電話で連絡をしてから来院して下さい。

今月の納税 固定資産税・都市計画税…1期
納期限・口座振替日…4月30日(水)

休館日 (4/21(月)~5/21(水))

- ・BBC…毎週水、木曜日、4/27(日)
- ・文化会館…毎週火曜日
- ・美人の湯…毎月第2・4水曜日
- ・メリア3階…4/23(水)、5/14(水)



その他休館日は二次元コードからご確認ください。

日にち	休日当番医	☎
4月	20日(日) 堀内医院	52-0953
	27日(日) みながわ整形外科	53-3877
	29日(火・祝) 徳友医院	53-0167
5月	3日(土・祝) 須田医院	41-5025
	4日(日・祝) 星野内科医院	41-4141
	5日(月・祝) 小池内科消化器科クリニック	53-3355
	6日(火・振休) 吉田内科医院	57-7511
	11日(日) わたなべ医院	53-3850
	18日(日) にのみや内科クリニック	57-0770
上記以外の休日・夜間(21:30まで)		県医師会応急診療所 32-0909



全戸配布・回覧文書は市のホームページからご覧いただけます。



かもし魅力化通信 Vol.10

令和3年1月に加茂市地域おこし協力隊の第1号として着任した松本悠雅さんが、令和7年3月をもって任期を終えました。松本さんは4月から引き続き加茂市に定住します。

退任のごあいさつ



加茂体操クラブ
インスタグラム

松本悠雅さん



この3年間、スポーツ振興課に所属し、加茂市のスポーツ事業に携わりながら、運動教室や体操教室の企画・運営を行ってきました。また、雪椿まつりのアンバサダーや筆筥（たんす）祭りへの参加、健幸スマイルスタジオでの運動講師など、さまざまな活動に取り組み、貴重な経験をさせていただきました。

特に印象に残っているのは、雪椿まつりで開催した「モンスターボックス」です。試行錯誤しながらゼロから企画・準備を進める中で、大変な場面もありました。しかし、加茂川河川敷での新たな挑戦として、多くの方々のご協力のもと実現し、参加者だけでなく観客の皆さんも一緒に盛り上がりてくださったことを今でも鮮明に覚えています。



モンスターボックスの様子

今後も加茂市に定住し、4月からは任期付職員として引き続きスポーツ振興課で勤務することになりました。また、「加茂体操クラブ」での体操指導も継続していきます。

これまで支えてくださった皆様のおかげで、無事に任期を満了することができました。本当にありがとうございました。これからも加茂市のために尽力しますので、よろしくお願いします。

インターネット（ネットカンタン仮申込）
からお申込みするだけで

金利 引下げ！

ろうきん
マイカーローンは
保証料0円！

ネット割

商品概要や
最新の金利は
こちらから▶

新車・中古車購入はもちろん、
ディーラーローン、残価設定クレジットからの
借換えもOK！

ネット
カンタン
仮申込

お申込みは
ネットカンタン
仮申込から！

申し込みはコチラ▶

【ネットカンタン仮申込】は本申込みではありませんので、審査結果ご連絡後のキャンセルもOK！お気軽にご利用ください。

※詳しくは店頭にお問い合わせください。 ※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合がございます。 ※詳しくは店頭にて説明書をご用意しております。

新潟ろうきん加茂支店 TEL.0256-53-2371

【有料広告】

地域最多の実績とホール数

明治創業百五十年品質のご葬儀を。

今なら 資料請求で
1万円のご葬儀割引券
プレゼント！

ご葬儀・供養のことは
LINEでも相談できます。

QRコード
から
友達追加

まごころのお葬式
株式会社
花屋仁助
hanayanisuke

●ご相談・ご依頼・お見積り（365日24時間対応）
0120-224-553
Free Dial

累計3万件以上の実績
花屋仁助 検索

代表取締役
石附大昌

【有料広告】



人口のうごき 4月1日現在 世帯 10,053 (+11) 人口 23,890 (-90)
男 11,664 (-48) 女 12,226 (-42) ()内は前月比
(3月異動分) 出生2 (男1 女1) 死亡38 (男23 女15) 転出141 転入87



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。